滿洲國海軍使節入京

滿洲國海軍最初

の吹き麺とか進んで移駐に應する に北支を厳ふの概あり、若と態東以哲、何柱國なごは勿論反對を臨 の驚際勢力は武力を用ひすして眠いてるた萬磯原できへごういふ 臓 の密王推戦の撃さ共に今や滿洲國下せとめるさの際に黙しても、王 金融を見せて来た、しかし滿洲國

河國境を劉鵬さの間に駐屯してねーに掃蕩されたが、續いて國域の総一開始した《北平特電十九日發》終一た宋哲元軍は十七日わが軍のため一等な一議す

劉關方面の宋軍撃退を機會に

滿支間に交渉を開始

皆東北軍將領愈よ

するに至るであらうさみられる するに至るであらうさみられる するに至るであらうさみられる

融資館信息も「熱さ力さい 一層の活動が練期されて 開心も加はつて居り、九

れる事になつてゐる、新整理

のマダムがれっク

ーのが良い

中全會議提案

候師の勧誘につさめた、十 内の人物を評議員に継続する

大連第一線務、

合會 會員數

南下移駐を應諾か

満洲國との關係微妙

電で質力經驗に富む人が終 おいては出来得るか等り根 おいては出来得るか等り根

營大五海建 石房組 日橋店合

社報日洲滿社會式條所行發

田明

滿洲關係三問題

般の負擔増加せず

一割增收

察知し窓かに十九路軍ご数契を結第二の十九路軍に大盗爺の自分を第二の十九路軍たる運命の自分を

呂長官の都市

計畫抱負

豫算

陸軍當局の答辯方針

一議會提出覺束な 昇 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 盛武 村本 人嗣印 地番一卅町園公東市連大

關東軍產業統制

はないので恐らく削除されるでちょう、なは皇に子と

陶參謀長一行

一 費十二萬國(二ケ年総織事業)人 作費、物性費なご終二萬國を要じ

べく、社會課の養育院設置は建築

服らしめ中央軍さの間の緩衝地のこれを助けて漳州附近に地盤

滿鐵改組問題

豫備費融通問題

で即今代表謝を否定せる事情にも驚み簡 然之を否決する事に大勢が傾いてゐるので。邀慕海吹正教は職會に現れずで即今代表謝を否定せる事情にも驚み聞きる智慧を生むものなりさ極力反對してゐるので、欄唇も此等の意向に鑑み且つ囊に澎湃影響で切ってその目的と背 題する智慧を生むものなりさ極力反對してゐるので、欄唇も此等の意向に鑑み且つ囊に澎湃影響でもして鬱内に反對多く、また軍部その惨噪緊の新樂勢力は選舉區制を現行通りとする比例代表制が全く無意味える。の教は蘇蘇內郡政務次前等が中心さなって作成せる政政黨系の裂であるのみならず、比例代表も邀慰公營も共に小徹底未無のもの元本この製は蘇蘇內郡政務次前等が中心さなって作成せる政政黨系の裂であるのみならず、比例代表も邀慰公營も共に小徹底未無のもの元本この製は憲國際內郡政務次前等が中心さなって作成せる政政黨系の裂であるのみならず、比例代表も邀慰公營も共に小徹底未無のもので、東京特電十九日發」歌響公園と比例代表謝を含む衆議院邀募法院正製は兎も飾も欄所御許職表謝の手腕を執る事になったが「東京特電十九日發」歌響公營さ比例代表謝を含む衆議院邀请送院正製は兎も飾も棚を御許職表謝の手腕を執る事になったが「東京特電十九日發」歌響公園と

兵器整備を主眼

中堅計

員養成を

たのみなれば問い

るに至ってゐない

師團の増設は行はぬ

宮政務調査會長、前田康算委員の職合協議會を開き、鈴木總基、

樞府の大勢否決に傾

議會提出は不可能 中央案は未だ成らず た滿鐵改組現地家に對し、

は幾多の不備で無理の監が認めら、を開かす内交渉により研究を進め検討を遂げた結果、現地吹縄家に「こった関係常局の関に會議など、大部ではその内容につき慎重なる。場合には野果方廊に膨終響を及た部ではその内容につき慎重なる。場合には野果方廊に膨終響を及り、「こった。」という。

関係において出先官憲の意向。東部では拓勝、大義國常局等中央東部では拓勝、大義國常局等中央 の趣旨は大戦前型を脱環し近代化。軍制繁華の機運旺んであるが、そ

政友會幹部會 諸政策研究方針

十八日午後幹部政務調査會役員の 東京十九日養國通』政友會では

充震ことりをはまから最新武で航空兵器化撃兵器の最新武で航空兵器化撃兵器の最新武 大他諸氏出席左の諸監を決定した

社員の養成に関して相

校以上卒業生は満嫌入社された。他の第一

るこさになってゐる

す全滿一齊に擧行

なは今年度の選舉属整理分會表は

腰を降ろすさ 腰を降ろすさ

たちまち願かな笑みさ共に

英美子は、ちょつき態をひいて

愛に近し 〇〇

を見たが、 會員總數二四、七九二 さきの規則改正の左のごさく決定

中の石原課長の輸進を待ち早急に中の石原課長の輸進を待ち早急に

一、質者生の指導に關しては現場 主任者に全責任を負はしめる ・ 一年六ケ月の質智を終つたも。 ・ 一年六ケ月の質智を終つたも。 ・ 一年六ケ月の質智を終つたも。

石原底務課長の

あった。なつてゐたため兎解新入 を意見が擦頭した。ので 養の主旨に反するさして今回の吹 を意見が擦頭した。ので、その吹

後に登格論文を提出すれば

現場中心主義に 政道部の實行具體案

帝望者が殺戮し履帰書を送附して が、既に日語科を初め各科人學の が、既に日語科を初め各科人學の 楽り、人間におれてかった歌時では、楽鬼人間におれてかった歌時では 『季天特電十九日襲』 浦洲人の日本語研究 こ日本の女物態度 製廠と 新慶郷に奉天中學校、中學堂では 新慶郷に奉天中學校、中學堂では 一本語研究 こ日本の女物態度學術を 志望者殺到

滿洲の るや豪勢の

登表を見る機様である 受講覧下の異動は二十日左の加 で部覧下の異動は二十日左の加 異動內定

一行は漳州に避難せる人民政府要 長以下九名來着正午電北に來たが

人の後を追び同地に赴く途次立寄

日本語科入學

八日發國道】本日基隆入 臺灣に立寄る

憲兵司令部

にあず重大な聲明を發す隣邦湍洲圏はその國家組

黎明の聴識鳴り渡つてから

別属長官呂蒙寰氏は大ハルビン都別属長官呂蒙寰氏は大ハルビン都 ●野田俊彦

3 5

> 觀察するのは早計 미 避と

年を語る座談會

745

選來し、味味館に非常に はな、これで、無法な製艦競手を せん、これで、無法な製艦競手を

は、必ずや何等が適當な協定が成

上その時に野

流するがためであり、延いては世 致すのは、特に極東の平和安定を を変え

は常に認つてはなられ

無論國家さして如何な

路路家

安沙华連鐵 河 道 地口頭鐵部

崎卓吉氏の意 すでに生れてゐるのである。

極東方面その他に不常な鍛土施野 心を有するもの、如く誤認せんさ するがため、わが國をめぐる國際

学澤 まこさに有報 が國際的危機の無事場

る 真恋を解せず、日本は満洲焼めなするに世界各國は、わが國のか、さするに他ならののであります。

で表示るに登つた脱塵に、満洲殿 で表示るに登つた脱塵に、満洲殿

無 は 高一これが返還を要求さる。が 地域の知きもこれが問題さなって で 地域の知きもこれが問題さなって で 地域の知きもこれが問題さなって で はありませい、何さなれ

戦等あらば、全日りしたしま

いのであります、從って今後わが 動の前には自然震撼ささるな得な あります、然し如何なる誤解も事

漳州一帯を

緩衝地帶

九路軍基本部隊をもつて原理を職士ご振騰を受けずして後退せる態士 橋、陳鎔旗、何公権らは発

陳、蔡默契魂膽 つてゐるなら、良いに決まつてるいクターならハリウッドの女優さん達が使いなっ、ありがたう。マックス

「似てるのはてるのそ えいマダムもさ



一枚を、苦笑し





さ、出して参考す一様を、苦笑して、此の合願選二人命へば、左雲

かつたら貴女にもあげるわ」

ん塗が使い





あたし、買ったのよ、

「いまれ、美容室へ行ったら其處語しはじめた。 リック・マーチに散てるつて、ここ、聴はず、説はるさ、鬼子は の頃マーチのブロマイドばかり集

いふ大袈裟な表情で、笑い合ふのこれられて、子膝の離を見ては、意 何が似てるのさし (18)た。 り、この唇からは、 総席を、ゲツこひそめて 「ジエニイの一生さ、 「何なやってるのう 「お兄様、邦樂座へ連れて行つて さ、子間は、プロマイドかな 恰解そうな、純情ら ち、シネマ俳優の名も、

呂榮寰君よ健在なれ。

00 東京部田王婦ラ 書籍附録

學生の練習

新戦は十九日から三日間芝浦リントにるアイスホツケー選手機等 ト競技選手機大会中のメインエザーを表表を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示といいます。

朝を狙ふ醫大軍

アイスホッケー選手權大會

けふから東京で擧行

工大生耐寒自動車隊

交響樂を中

繼放送

トヴェン

全部を演奏し

は第六と第九を中繼

ン放送局

日

悪辣な取る

高利貸福田の**餘罪**

、上海事變戰死者は白川大將以下六百負傷者五千二百十八名、支那駐屯軍職員傷者五千二百十八名、支那駐屯軍職係の戰病死者は此た、それに依るご關東軍關係の戰病死者は 名で事態以来の皇軍後牲者数の合計は

に地下室を設け

の程巧に市場に存使しその後更 能へ付け二千元を中郷し第一回は の程巧に市場に存使しその後更

吉田氏側

東京特電十九日**会**』滿洲から

滿洲から上京

自殺店員行倒れ 費以込みから厭世心を起

ある

割腹し井戸

院に入院さ

化する

映樂館紛糾の導火線

の敷金問題

被害狀況

人會のプログ

遭難旅客の

『ハルピン十九日養國通》十 の分

米州 中間 協称 昇山岩 がん 在 花州 九日 加山山 織線 昇山岩 川花 石 花州 九日 金 秋 大 大 大 香 新 九松 外越 外 小 出金 後 代 ・ 野神 州南 ケノ 子 野 羽 湊 湊 通 1 世 海 海 瀬湾 溪山 山海 山山 海 海 瀬湾 溪山 山海 山山 海 海 瀬湾 溪山 山

早大對無順戦 電十八日襲】早大遠征軍を迎へ十 八日午後二時半から撫順中央リン りで撫順軍ごのアイススケート戦 が開かれたが兩軍よく對戦こスピ ード戦は撫順四○・五早大二二・ エで撫順軍が優勝したがホッケー 戦で早大と撫順中學四對一早大さ オール撫順六對零にて早大軍の歴 的の優勝さなつた 員供樂部で聯合新年互禮會を開選合では出一日午後一時から滿緞社会では出一日午後一時から滿緞社会では、一日午後一時から滿緞社会を開選を

段小僧次郎古

キング・コング

高等科生試驗大速、一直口、小崗子署も同日施行とた

· 天気予報

である にもい、刺戟 こならうこ云は の新年 五禮會 延に検友である れる にもい、刺戟 こならうこ云は の新年 五禮會 難に検友につた、オーケス 時から六時十分泛繁九交響眼が妖 保南氏に申込まれたいさ(會費金名からなり指揮者 おからなり指揮者 おからなり指揮者 さが中込は幹事牧野嬰助、石村なの音樂界 送される鎌定である にもい、刺戟 こならうこ云は の新年 五禮會 難に検友である はったい オーケス 時から六時十分泛繁九交響眼が妖 保南氏に申込まれたいさ(會費金名からなり指揮者 ことれる鎌定である

見舎、舎食は、アス大道書、歌詞は



人同窓生関係

キュービー

マヨネーズ

痴話喧嘩自殺

洲國電燈廠雕問鈴木嘉雄氏右手骨指中井航空兵少佐兩手火傷、

强盗ご間

違ふ

硝子戸を破り

美味榮養の

試験準備の

西通七八

事態警察ささもに現場に急行取職一 恵氏分除さ率天警察職では直に餓 配 のを 乗見した」さの報知に 電 の報知に 電 十一時半頃滿洲國際皇姑屯分遺所【奉天特電十九日祭】十九日午前 井戸の中に日本人らこい男が割ら附屬地憲兵分隊に「皇姑屯の

明したがその他は不明である。 天津丸で盗難 からずり

火傷、痔疾等の妙薬

ひぐしもやけ、切傷、腫物

世九日午前九時入港の天津丸三等 一九日午前九時入港の天津丸三等 或は職内の機子に構通せる者の船では膨べ盗難事件あり其筋で

健康

新案特許

館 女 博。京東。元賈瑗

式井白

大相撲九日目取組

專門 大連沙河口で町五七本間洋染色、洗濯、カワウソ、狐、色揚 毛皮ナメシ

暖い冬のお呂牧は・鷺

中山婦人服信

品質精撰 量目正確、配達迅速 電話/四四一二番

本地第一の老舗大連第一の老舗

可あい店薬各

濕 ツンドラ特製 和洋菓子ご喫茶の店 喜 八 屋

濕布 (業業海灣)

趣味のコーヒー店 御土産さして送つて安心、受け人は南京弊店のカステーラは御遺物、御見舞品、 噢茶部〉大連伊勢町·電五三三七番 大連山縣通・電七二二六番 堂

奥州女中入用
奥州大東市西通七八番地
年齢十五六歳より十九歳迄貞體出
にこて市内に離宮保證人有る方 (家族的待遇)

了一下不可以是 一个

酒場ミス神白

カフアー リスルト カが大連の「アルト

◇笑ふ巨人◇ アスター? ヘレンヴィ つた市俄古の大親分南

洗ぎのお水

形に、息吹を吹き

になったくなってるたが、歩でも 髪和きのこさ、て、幾分験が腫

「原路に幾夜、一寸の間遠ば

萬葉會發會

會所に於て新年會を左記番組には二十一日正午より隣際町八三

觀世會新年會

田村から

豊な類は

日

强ひて笑顔なつ

觀世會發會 ・東北、弱法師、船焼屋の一乗る二十一曾被會 来る二十一

中」な撮る事に決定した、決派者中」な撮る事に決定した、決派者中」な撮る事に決定した、決派者で撮影開始は財下秋田監督が撮影 都の衣等真と助監督は次回全要整 白水會發會 心中」を發聲化 日活「忠臣藏」 加茂で「冬木 愈よ製作決定 社論公央中 9通號通警價定



心も晴れ

1

効 力

晴れる。

(可認物便郵種三集)

蠻彩

船

(20)

木

氏 長

春 亨

道中 指家大流 め始くし新舞

督後藤岱

の金



これはすばらし

員滿日远

料金四十錢

映聖

阪東妻二郎·

櫻木梅子主演

原作峰銀平東隆史作品

人秀隼

青春街以上の興味を持つ巨匠村田實の敢て世に問ふ絢爛たる青春口

完 引

には君かって

5

電話七〇二〇

0 借

· 郎三榮本松 演主子麗水春

中野英治·高田稔·桂珠子主演

監脚 督色

人間清水一角の赤穂浪士に寄する好意は火となつて吉良附人と争ふ

んできく

男門 穴吠伽竜

小院

頭痛

中央國旗店 京 新

番九七九四:話電 治專泉 小 者祭經

ダックアンカ

堅牢實用的なハンドカメラ

乾板及フキルムバック無用 大名刺钊 大手札钊

各寫真材料店にて販賣 ーストマンゴダツク會社

ラヂオナーF6.3プロントS附



子供服とオース

11.00

狐

婦人毛皮ショ

3 3 3

期間中の御注文に限り一 地陳列特賣會

コロムビアレコード

毛布割引提供 ボーバーセーター 四 短り織無地羽織地 一 半額提. 特

季

節

然金 俄料

新 子供防寒用品大特價提

1服向

割引

コンサートご舞踊の會 20日•午後2時•3時中•7時 於三階ホール

三五

二階

ある各地部指数を示せば左の派り ある各地部指数を示せば左の派り 前月基 前年局 五年一 準指数 月同上 月同上 大連 先乳 100-0 央具 本乳 100-0 内具 大連 2-2 108-3 110-3

殘餘は未拂込株より拂込徴收 億四千は社債

滿鐵から銀行團へ説明

平设

所要 資金 二億中

滿洲三都市

7717

奉天微騰、大連安東續落

月卸賣物價

戦前に見ない好成線を取め、純釜 総永線布の電行良好なりとため事 客であるが、大同二年度は概じて て今期の配露その他に付協議する では來る二十三日重役會な開催し 奉天紡紗廠 今期業績良好

【東京特電十九日餐】日本側硫安

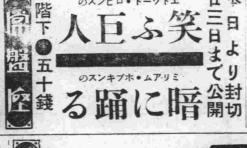
硫安輸入協定

大豆績 市 況 第第三回回和

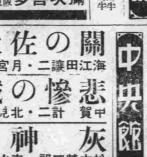
調を辿り豆粕、豆油、豆油

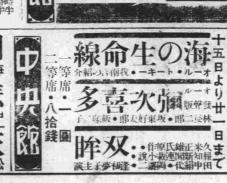
神戸期米

埠頭到着高 P4 =



館電話 廖





株六十 期(單位十錢)

本高 五千四百箱 八七〇 一〇 九七〇 九十里

高、梁

(上物)一七八〇 一七八〇

包 米 一九八〇 一九八〇

包 第二里

上京 三五二一車

一一車

八丁 四四千枚

同油二四二〇百箱

同油二四二〇百箱

同二百年

同油二四二〇百十九日)

三和生産高(十九日)

二四十

纱

鈔票覧り

整確に乗り出版によいないないない。 整確に乗りに天曜なもの 整確の苦いも手ごた。 を開始の著いも手ごた。 を開始の著いも手ごた。 を開始の著いも手ごた。 を表して、取扱 を表して、取扱 を表して、取扱 を表して、取扱 を表して、取扱 を表して、取扱 を表して、取扱 を表して、取扱

大阪綿糸 月月10至0 10至0 一月100至0 10至0 一月100至0 10至0 一月100至0 10至0 一月10至0 10至0 一月10至0 10至0 10至0 10至0 10至0 10至0

業者が會得したから 大連港の經由に無難

居るものらてい。

みを以て進んで来てる。 見る逆鞘の如き變態能現象 能金問題がやつて民族署長の かるに、市営局は がなか

るさいふこさについ

集散市場たる大連の認識に不足

華直に話して実れたが、合語十餘人々も思ふ處を何の能明をわなく

大口三十萬を有する一海港以外更 に擴大なヒンタレランドを有つて に振大なヒンタレランドを有つて

入連中央卸賣市場 三 當業者からこの苦情

市常局も現在の総無炭艦に持てあるそれで何が中央郷質市にしたさいふ、時観がら機宜を得たこささとでなるそれで何が中央郷質市にいる、時間がら機宜を得たといる、時間がら機宜を得た。

分蔵、大連は三割七分一厘高さな るさころによれば、總銀二億圓の 後定であるさ、 天の四割二分五厘蔵、炭東四割二 巻がシンチケート銀行脈に説明せ のでこの未振込の徴戦は十月頃の とし着るしく慰騰その智量器は奉 度所要資金調整方法について窓屋 千萬圓を未掘込機式微戦に依るし なほ金再禁輸直削に比すれば各地 【東京特電十九日盤】滿籤の九年 中一億四千萬圓を社儀に依り、六

無軌道的經營の

いふに、先づ第一に

い記者はいかに

綿糸低落

六二時半

産婦人の病は婦人のま 永井婦人醫院

鐵株(保合)

當市も軟弱 新株反落

老繼續之 取引所創 Ħ

申込送呈本放資之友

直通貨物取扱不安

(29)

濱線經

由表

日

要は事情の不明から

國際運輸では當業者に詳細說明

世界を席捲する

本邦商品の飛躍

(六)

用は青、赤、黒の線と子供の靴下も存外より ってその大部分は男子

来た本邦輸出の主要を を表すが、近来メキ

た総能がないが、難時齢のいてみても左の如く (単位千留比) カる(単位千留比) 一九二一九九二

增多

九年〇年三

-ゴム靴の素晴しい勢力

下に似たのが喜ばれる。

でものだが、これには支

の人親靴下は沈灌に痛く、 ・いのて非難が多いが近頃は に ・いのて非難が多いが近頃は に を要するに本邦メリヤスの進 を要するに本邦メリヤスの進

さなるこ日本の優り舞楽である。 さなるこ日本の優り舞楽である。

有の競争が激乱なたと

はあるが、カンバスゴム靴も

靴 | ON | | アカコ | アニム

特産輸送急増で

安東線活勢

月末迄である。

準備其他種々の手續を要

早くも内部的のでも三月一杯送には

特に滿洲粟輸出優勢

てあるが、それは云はどとなるべきものは拾ひ上

出るかについてはいつきれている本郷で本郷であるのなのなが在井金襴で潔響したさいかない

られるわ

上げてよか

鴨江の採氷減

北鮮行運賃特定

連鎖商店改組

大體滿鐵案に賛成

100 僧小鼠

乃木將軍

ŔŔ

十九日。公開

遅くも三月中具體化か 義に分割近下げ、

日英

協調精神で當れ

圓滿解決を希望すると

真師ち債務完了社員の抵 消してその所有権を確立すると云 産の株式會社家が、浦鐵 結屋 その方法に於ては影

經濟聯盟が駐英大使を激勵

が、これに野する連鎖廠店側の意味に軽して居り、吹組が選延すればするだけ会社さ各社員の突地案とあるが、これに野する連鎖廠店側の窓地であるだけ会社さる社員の突地を扱いるだけ会社さる社員の突地を表します。 情務完了社員名素

より協同一致連鎖酸店の更生に善って各社員さも從來の內部的野立

野る事を希望する

本日より

姐妃のお百

十七日より三日間

所行變

社報日洲滿戲 番〇六連大座口替帳

地番一州町間公東市連大

補鐵改組の 監督機關 關係官の委員制度實現か 間に合はぬ議會提出 重心 に移動す

電車家が受験つた陸戦管は極極に関する事より外に名家を見出し得ない事にならう ものを出して構成する事より外に名家を見出し得ない事にならう ものを出して構成する事より外に名家を見出し得ない事にならう ものを出して構成する事より外に名家を見出し得ない事にならう

二月

一年九和昭

規制より良案が 出來れば結構だ

上京を前に 林満鐵總裁の談

H

ちる地で西脇秘書役幣同上京

監

理官選考

拓務省生駒管理局長か

置さるべき満鎖監理官は財任一等

洲

補

一次組問題 — この問題は 一次組問題 — この問題は をうなここがあつても全然タッチはしない。然し陸軍者でも全然タッチはしない。然し陸軍者でも摩 明なここでも現在の組織以上 立派なものが出來るこいふ見 に立派なものが出來るこいふ見 に立派なものが出來るこいふ見 に立派なものが出來るこいふ見

(日曜土)

生駒の二氏が 擬せられて電ですることに内定してゐるので電が表より寒に一既上郷の能等者は 拓務

京特電十九日**参**』闘東殿に設

米蘇復交論評感

大豆問題一大豆に代る

のまゝが一番好いさ考へてゐるの考へさしては理論的にも現在握りたいのかも知れぬが私個人論あらゆる日本關係の行政権な論からゆる日本關係の行政権を決議した。

このやうな貿易雷局出身の外交。

『東京十九日養國通』原藤首根の 施政方針演説は十九日の閣議で決 定したが大綱は大體左の如きもの 齋藤首相の 施政方針演 閣議で大綱決

理 自皇太子殿下御降廳、舊職二十三 田皇太子殿下御降廳、舊職二十三 外交方針 外交に書 てあります

エートイントアメ 財政状態 現下すべきでない

高工業問題 中小商工業者の敦海 高工業問題 中小商工業者の敦海

エ 時まだ大統(なかつたルーズグントンにおいて関係) ないの人 さなり を稱 揚して、 総姫ルーズグエルト とではいて関係が から復交を淡を促進し、次いて昨日 から復交を淡を促進し、次いて昨日 から復交を淡を促進し、次いて昨日

十七百九千九第

及び兩國人的關係

外交官でなくて、如何に經濟に、外交官でなくて、如何に經濟における

00 それで同時に彼が滿五

次にアメリカの被代駐無大使ウ する繋がある、アリツトにのいて観記 上三日モスクワ・クレムリン宮 ではいて蘇聯中央執行委員會議

號五

も知れり

て、瞬國の人族關係の方面を少し外交關係の粉束を下する一助さし

間は我國の内外に終むすべき諸事

カワ出發に當りた たづアメリカに

アに送った

覧たるウィ

彼は五ケ年間

動からさる懸定であるかも知れり 何れにせよ、右の問題を練るルー ズヴェルトミリトヴイノフの語し さなければならない。 野季館にお でなければならない。 野季館にお

つて任命された初代駐来蘇聯大使

は、できょうない。同氏は大學のなければならない。同氏は大學のなければならない。同氏は大學のながなければならない。同氏は大學のない。同氏は大學のない。

す、友好關係をも結びアメリ 貴國で管に正常關係のみなら 行するだら

たがル大統領が所謂戦争によって成立した政府を設すて米國政府は極東諸國に對し好き購入たるべく且つ各国にで、文地では極東諸國に對し好き購入たるべく且つ各国にで、大地争に近似する方法で質力を使用する事か是認って、地争に近似する方法で質力を使用する事か是認って、大大統領がル大統領が所謂戦争によって成立した政府における。 大がル大統領が所謂戦争。 ける黄色ある高電の最後の繁明さして特に出版されて居るホーンベック記録よれた政府の不承認方式を依然維持するものなる旨を際上に政府の外突球策につき遊談と、滿洲國とは明らかに指さなかつ際国に野し続るべき政策は未だ一回も公式に繁明されず鮑る重大観されて居たが十八三

を関東概警務課長は既に歸任の後 【東京特電十九日餐】上京中の

森本課長卒倒

中であるが經過は順調である 原本市兵権町山彩屋まテルに のこころ敷日削過祭のため挙続

京局長の注目すべき演説

政策に關い

針演説並に廣田外相の演説章を再院でなすべき標摩首組の施門

回閣議で御意見

の要項を各

古め様さする帝國主義的傾向は米國民の是認しない處だ、米國民は容易に職争に訴る努力を惜しま凶者である、共國政府の極東政策は米國が自由國家であり極東におあるが先づル大統鎭の警院政策を説明と述べて曰く

ムソン方式を主張するのが依然とし

休會明けた圖り益々健全なる簽達な期亡

業立こても原証國家管理等を實際立こても原証國家で選系を 要なるとであるが故に政府は極要なるとであるが故に政府は極要を 要なるとであるが故に政府は極要を とづ農村精神の作興並に農家資 生づ農村精神の作興並に農家資 生が農村精神の作興・並に農家資 【東京十九日發國通】目下 議會日程

式に無数の眼を放ち夜は水

の施政方針遊説についき原田外母院において本會議を開き解除首は 天津特別市を

の市制を改革、

A -

版 主務後に直に認可する器で養行期の 立る審議社(第三千章側養行の代は 立る審議社(第三千章側養行の代は の 主教をしている。 でく本社から正式に認可申請され

中、大淵縣理事が注さしてこれに一事常な注視を受け東京に於ては情事常な注視を受け東京に於ては情

た、この社債は昭和九年

月上旬

發行期は二 ັ帯鐵當局も樂觀の色か見せ 金繰りもほど目鼻がついた

かかいするものさして成績を注目がかかいするものさして成績を注する場所を対するがの高端に繋する場が如何に恢後した

九年度資金手當樂觀

銀行團會合

方針 になった事を示す

配して昨年宴園祭經濟會議に際し 質み以中に誕生した頃から終始一 である親族論者であったのだ、 はの以中に誕生した頃から終始一 飛行機能了底という。自合会長官を の大なるかを知られるでありませう。 一般 見り 一日 大部省の東京しき時本版の出現で居りましたと、ろ此度前場の知く文部者から振遠せられるの豪を衛へました。以て如何に本厳の優権、斯界の構成大島先生が哲學民衆化のため極著を傾けて本書を執筆せられ讀書子の間に多大の好評を博した一門、一時、一日文部省会の第一十二號、圖書推薦規定 二依り推薦」せられました。十二號、圖書推薦規定 二依り推薦」せられました。十二號、圖書推薦規定 二依り推薦」せられました。本書は昭和八年十一月二十日附(文部省圖社三十五號)。を以つて「社本書は昭和八年十一月二十日附(文部省圖社三十五號)。を以つて「社本書は昭和八年十一月二十日附(文部省圖社三十五號)。を以つて「社本書は昭和八年十一月二十日附(文部省圖社三十五號)。を以つて「社本書は昭和八年十一月二十日附(文部省圖社三十五號)。を以つて「社本書は昭和八年十一月二十日附 矢田 非常時の為替相 たい。 大器・乗りがある。 大器・乗りがある。 大器・乗りがある。 大器・乗りがある。 大器・乗りがある。 大路・の人にとって最も準々しかった時間である。 大器・の人にとって最も進々かった時間である。 大器・の人にとって最も進めた。本にには、第二篇出世・維戒のを第二篇 南極城水攻のを加伐の登場には、子のどいて九州、第三篇 世・維戒のを第二篇 羽柴時代。巻(三)の地勢を記さ、水梁行幸に人、圧無、第二篇 仕官。走卒の巻第九篇 羽柴時代。巻(三)の地勢を記さ、水梁行幸に人、圧無、第二篇 仕官の巻第九篇 羽柴時代。巻(三)長久手の役に渡いて秀古、豕康、同雄、第二篇 生立・仕官の巻第九篇 羽柴時代。巻(三)長久手の役に渡いて秀古、豕康、同雄、第二篇 生立・仕官の巻第九篇 羽柴時代。巻(三)長久手の役に渡いて秀古、豕康、同雄、第二篇 生立・仕官の巻第九篇 羽柴時代。巻(三)長久手の役に渡いて秀古、豕康、同雄、第二篇 生立・仕官の巻第九篇 羽柴時代。巻(三)長久手の役に渡いて秀古、豕康、同雄、第二篇 生立・仕官の巻第九篇 羽柴時代。巻(三)長久手の役に渡いて秀古、豕康、同雄、第二篇 生立・仕官の巻第九篇 羽柴時代。巻(三)長久手の役に渡いて秀古、豕康、同雄、第二篇 生意のがある。 雲 妾に二つ 徳 著 場常識 コ ツ ○淺 上。 火文 C 勝 勝田 三四百六 貞 貞 次 著 次著

行は姚九時半當地に來着、木曽郷

尹少將一行

大生のトラ 小山内龍・海川龍次郎 冬の 小山内龍・海川龍次郎 冬の ・木・タケート 太田三郎舞蘭 力 きシュプー 岡尾河西吉 D (長篇) 月 乙女の香(詩) … 大陽五

の巻大衆文學を語るべからず!! 定價四十 沒 料 十四 森田たま 佐賴利吾郎

複変の準備工

かーズヴェルトに附添ひ背

國體の本義

考ふべきである。科學の進歩は、國內人口の激増性に鑑み

感帯の圏内に進出した場合、

土への適應性を缺く

『ハルビン十九日養園通』蘇聯監に大撃を製部してゐることは 無中してゐるが右につき電字新聞の知くてあるが右につき電字新聞 の知さであるが右につき電字新聞 は十四萬でその内容は大艦を は十四萬でその内容は大艦を

フスクにあり有名なるブリユツーツク方敵よりこの程亦色海軍一めてゐる由である
軍の軍司令都は沿海州、ハバロ「等歐露レーニングラード、バルチ」着、近線就に続く極東の軍艦を瞬間が駐車してゐるが右赤色」 ヘル將軍が之を統轄してゐる 四千名が浦 鹽に新に到

浦鹽港に潜水艦十隻

灤東地區

排日運動再燃

目に餘る事

電信料の改訂

拓務省で協議の結果大綱決る

『天津十九日養國通』祭殿協定成 で保安院の爆動に依るこれ等組 ・、唐山の高福某養送の荷物を取 神へ養受書信を開封した事件 ・、唐山の高福某養送の荷物を取 神へ養受書信を開封した事件 ・、農州在留邦人宅の看板を取外 をしめた事件、趙各庄では一月 三日、日本人三名保安像に逮捕 され業行を加へられた事件 ・、五日以来一斉に日本人物品の ・、五日以来一斉に日本人物品の ・、五日以来一斉に日本人物品の ・、一十一日に反日傳單を撒布した で保安院の爆動に依るこれ等組 を記入を探集 より右質行を解制である事件に前後 ・、九日以来一斉に日本人物品の し三屯餐附近に影百の共産監食器 た、一十一日に反日傳單を撒布した で保安院の爆動に依るこれ等組 を記入を探集 より右質行を解制である と、一方にある事件に前後 た、十一日に反日傳軍を撒布した で保安院の爆動に依るこれ等組 を記入を探集 たり右質行を解制である事件に前後 たり右質行を解制である事件に前後 をは、まり右質行を解制である英人經營キリス で保安院の爆動に依るこれ等組 を記入を探集 たり、一方に対してある事件 に対してある事件 と、一方に対してある事件 では、一方に対してある事件 では、一方に対してある事件 と、一方に対してある事件 では、一方に対してある事件 では、一方に対してある。 では、一方に対して、一方に対して、一方に対して、一方に対して、一方に対して、一方に対して、一方に対して、一方に対しで、一方に対して、一方に対して、一方に対して、一方に対しで、一方に対して、一方に対して、一方に対して、一方に対して、一方に対して、一方に対して、一方に対して、一方に対して、

素した機局警務處八木沿第一

の筈である

の種の事件は枚舉に遂なき有機。満抗日運動をならつ、事件・教會宣教師並びに信

今後の日米為替

落着點廿八

たこま丸

二十月午後一時

00 111110

大豆(裸物) 大豆(裸物) 大豆(裸物) 一次 日本 大豆(裸物) 一次 日本 一次 日本

關東廳醉令八十

一月一日から實施か

二月

に浸る機會を少からしめ、更にた為に、各人をして自然の餘慶

需集中の傾向を益々濃厚にし

一年九和

生活様式が段々人爲的こなり、 を須たねが、文化の進歩さ共に 大要素だるここは今更収々説明

赤軍兵力十四萬

桑貝子には蒙古騎兵

提供するに至ったのは喜ぶべき 公衆衛生に關する好参考資料を

人體保健上、戸外生活が一

のみでなく、先往民族間にも

劍氣縱横の滿蘇國境

者間に常識化され、獨り我が邦もな行事の趣旨は漸次一般在住した行事の趣旨は漸次一般在住

運動は、満洲の氣候風土に適應

は潜水艦十年

スク三百豪、 浦鹽港海に ・ 関境ボシエト及び滿洲里、内 ・ 関境ボシエト及び滿洲里、内

棚足され得る事項さ、 からざる事項ごがある。現に

三月三十一日を

でほど、この自然力での疎隔 其處に人智の臆斷のみでも ルリ・デ

留界主交渉を有つ行事が非常 般に亘り、所謂江山洵美の た撃て、まで、他國他人種の 活を是れ模倣し、 統制意識の誤謬と 日滿經濟の再認識

在東京

B

要は確通、融合、調和、協力等々は、 を表示するに表示。 を表示を表示。 を表示するに表示。 を表示するに表示。 を表示するに表示。 を表示する。 を表示す。 を表示す。 を表示。 を表示す。 を表示す。 を表示す。 を表示す。 を表示す。 を表示す。 を表示す。 を表示す。 を表示す。

偏重に基くもので、この當めに合性の意識に依る獨自的觀念形態の

なくてはならぬなくてはならぬ

の經濟施製造を無視する動勢されて、その結果は既成

時時時

0

する。
「はまくもので、この為めに合かった。」
「ないないてなることは野支經療しては野夢な基調とするは、日本では野夢な基調とする同一には野夢な基調とする同一には野夢な基調とする同一には野夢な基調とするが知く、野美内容にないである。ことは野支經療によった。
「ないった」といる。「はいった」といる。「はいった」といる。「はいった」といる。「はいった」といる。「はいった」といる。「はいった」といる。「はいった」といる。「はいった」といる。「はいった」といる。「はいった」といる。「はいった」といる。「はいった」といる。「はいった」といる。「はいった」といる。「はいった」といる。「はいった」といる。「はいった」といる。「はいった」という。「はいった」といる。「はいった」といる。「はいった」といる。「はいった」といる。「はいった」といる。「はいった」という。「はいった」」という。「はいった」という。「はいった」」という。「はいった」という。「はいった」」といった。「はいった」」という。「はいった」」という。「はいった」」という。「はいった」」という。「はいった」」という。「はいった」」という。「はいった」」という。「はいった」」という。「はいった」」という。「はいった」」という。「はいった」」という。「はいった」」という。「はいった」」という。「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」という。「はいった」」という。「はいった」」という。「はいった」」という、「はいった」」という。「はいった」」という。「はいった」」という。「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」といった。「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」というた。「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」」という、「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」という、「はいった」」といった。」はいいった。」はいいった。」はいいった。」はいいった。」はいいった。」はいいった。」はいった。」はいいった。」はいいった。」はいいった。」はいい

原料地さして日本なで、 製れる繁華的意識が

陽が有るので、關東州及び滿に日滿間の經濟的現實は大な

局の上院議長は二年が至三年以内と島を中立國では、東に大國の外交政策総合では、東に大國の外交政策総合では、東に大國の外交政策総合では、東に大國の外交政策総合では、東に支

東京大倉科学

1

てゐる▲此の協

が自然な破壊するが如果である。 を変し、いくの如果であるが如果であるが如果である。 を変し、いくの如果であるが如果であるが如果である。

常眠のものではなく、事々物々にであるから、その内容は決して地であるから、その内容は決して地

のだから、

日本の既定事製さ満洲の未開製が如き総無機構に安る満洲園事製さの合物を表した。
「はない、それは日本内地させるのではない、それは日本内地させんのではない、それは日本内地させんのではない、それは日本内地させんとして、これは日本内地でもあった。

のる。春夏秋冬の節序を應用

ある。同時世文町が向上すれば右するここの出來ない自然力が を警戒せればならわ。

米國西部商議が提唱

一、アムール番岸のボチカリョウ オ方面には歩兵三傾師圏 ・ハイカル地方はネルチンスク が中心さしてボルジャ、カルイ シー、カエルフネウジンスク、イル クーツク方面には歩兵三傾師圏 ・内外蒙古の関境方面にな乗三 個師圏、騎兵一個師圏 ・内外蒙古の関境方面にな乗三 下に 赤 軍 將 校 統 率 のついては近く上京する館社重役と 下に 赤 軍 将 校 統 率 のっいては近く上京する館社重役と

多分二月一日から賞権可能さみ一ちる

中學難。對策 百九十名定員增加

で、目前に迫つた大連市の中等學校入 | 整端は百九十名の定員を確やして ごうやら緩和する見込みがたつに ごうやら緩和する見込みがたつに ごうやら () が ()

十一日アメリカ合衆國を代表して日本さ修交條約を協定と以て「日本さ修交條約を協定と以て「日本さ修交條約を協定と以て「日本立修交條約を協定となった、明古大連市慶移の政策を合衆國との通商の「大なる酸属を乗す基を指いたのである、而とて一九三四年三月 出席とて一方に、明古大連市慶移の政策にアメリカ西部商業會議所は、一宮、恩田、高塚、森川、張各・一宮、恩田、高塚、森川、張各・一宮、恩田、高塚、森川、張各・一宮、恩田、高塚、森川、張各・一宮、恩田、高塚、森川、張各・一宮、恩田、高塚、森川、張各・一宮、恩田、高塚、森川、張各・一宮、恩田、高塚、森川、張各・一宮、恩田、高塚、森川、張各・一宮、周田、日本並び、「大統領の宣言を以てアメリカ西部商業會議所は、一次第一、二中に一學級宛墳中と大統領の宣言を以下レイス。ペ、決定
「中国では、「中国、

対英傷 特 はスタは本質的に何等の接 は本質的に何等の接 は本質的に何等の接 さって輸入期に直面 在では大勢は依然軟 こは變りが無い、新さは變りが無い。新

を齎すものさして喜ばれて

九日午後四時廿分發列車で北

三芝

来高 八千大 田東不高 八千大 田東不不申 東京 田東不不申

は引きた 経緯なるも編集先高見 経済なるも編集先高見 がく五六十経高で百二 がはるも編集先高見

令定期後場(單位錢)

製水冷藏工場工場工事

目論見大要御一報次第無料設計 ノ上圖面豫算

話セナ ヘレ

完 於 和 所 和 所 科 海嗎呀 医啡片 治療開始 地醫院 EE

が状状だった。 月 から 堅牢 一册二二字錢

(a) 日本衙 贈寫版の 000 第一體寫堂

だ。同時に今の戸外生活を設く 働観念にも、特色附切らるべき な屋内社交、屋内娛樂から機脱等自身も亦力めて現時の不健康 女を主體さして居るやうだが、人々は、概れ第二世たる年少子 風智の消養は宣傳的のみでな

無人の智慢たる一ケ年の決算期 は、現在態年末に際し、従来滿 ないこれご取引關係をもつ期人 は、現在態年末に際し、従来滿 ◆

十名を増員することにしたい 三、一般の要望により大連市立賞 業學校に一學級(四十名定員) 準増加すべく豫算を計上する で間電氣科の外に書間三年制の 変間電氣科の外に書間三年制の で観算を計上して極力市會の 綿質を計上して極力市會の 中央開保要路に意見を具成 中央関係要路に意見を具成 日出戦うらる丸にて東上来 日出戦うらる丸にて東上来

總局學童に働きか

大豆强保合

不六不七七四三 五九四三 申〇

初期の疑ひある息

者に豫防的に用ひ

不三三二一後阪四八八四場八〇五〇谷株

の変遷精神産成のため撃役での数 育に鐵路変遷た数提材料さして採 育に鐵路変遷た数提材料さして採 力を表してはり新数料書からこ 関をより徹底せしめるため軍及

◆定期後場(銀建)

京市日本橋區本町三ノ一字販資元 左田 合資會社

電車京十九日餐園通 特命端洲國東京十九日餐園通 電車の超代的博士は二月初め東京番島できることになったままりの超代的博士は二月初め東京といいます。 (東京十九日餐園通 特命端洲國 中村財務局長

を得十九日夜一應歸旅廿日周水子 中村財務局長は闕東殿の鎌第章定 財子 辺鳴美章の沢遊

牧入印紙の品切

(版內市)

宣傳運動漸次 實効を現はす

獎勵

住心さな强める為の保健方法もと住民族さの勝和な根深くする

樂勵さるべきだ。その方法の一

は公論でない。それは日本内地病者多きが如く云爲する向ある の物質文明裡に、混溷せる都市

戶外生活

0

心が濃厚だ。而してかうした氣寒土的には漸測の自然への愛着

分が植民地の新基調な常園にし

害人の健康に使れば、満洲は 決して不健康地ではない。 冬期 の或を短期間を除けば、日本さ の気候的差異は幾んざいふに足

肉體的に然く脆弱な缺陷を登見の田園地帯に來住した人々には

内地の同じ農本地帯からこの地に渡来した一時現象であつて、 未だ自然生活を脱しない農本國

社

說

長した子女の腦中には、

意義ある運動である。

市政擴大

の羅州明した、右の事代は祭職協の羅州明した、右の事代は祭職を持定の精神に戻するこ共に平静を持定の構動に戻するこれに平静を持たの。

の處置に出づることになった の處置に出づることになった の處置に出づることになった

る歌人郎紙の郷底に勝く れながら、登記事件の編 いたがら、登記に続く べからざ

☆ごんな事機でこの品切れを来 たのか、神絵の製みがあるの の品切れな來

せがましい 来ない講である。 、鑑のて取る

0000世五 一〇七五〇

尖加答

Ti.

のがなくなるのは何

満炭師の繋等

况子祖

ĕ

戸外デ

大連民政署長 御影池辰雄

一、味ぎをする者は水を恐れず水に親しむが如く、ウインタースに親しむが如く、ウインタースをきるを設計する 寒さを醴識する

山本壽喜太

維邦人の

健康增進法

タースポーツを盛んに

速藤 私も二、三年前

行気をもつさたくさん一般に知ら 行気をもつさたくさん一般に知ら

成さしては各家庭に素人

松原 各壁校

特選新棋

戦争

作ってゐるがスケートを持つ生徒につてゐるがスケートを持つ生徒

五段▲塚田正夫

私はそれを教がに使って生徒の上にゴシップに書かれてあった

順の永安室に

人は雕籃行動の場合選律がないし日本人の際監修行動の規律をしている上から良いさ思ふ大體日成する上から良いさ思ふ大體日 待つ者等組織立つてやるの

たり関東大震災の際のあわて方 したが非常時に際して爆弾ー の前の京都縣の惨事を惹世

りますが、あれは善いこさゝ騰ひんについて鬼猪をやったこさがあ



が大人の答の遊びさ して鬼狩りな

に寒い、これがため却て汗がひえ さころがその往き歌 く避けたがよくないか、いて子供など危険なロング 村田

を持たぬ子供のため

そり

11

王朝

寒冷と痔疾

张 聚金

44

會つて來てゐる故か大連に歸つて Z だけないですれ、私もこの間奉 たさころ最近内地の家が段々硝子 林田 大連で窓い窓いさい

十二月

たが私も同感だ

実さに適應して とが実域に来て

子 然し満洲の巻の如き室温は高い程 ル箱でご



をの滅は黄金色に變化する をの滅は黄金色に變化する をの滅は黄金色に變化する をの滅は黄金色に變化する をの滅は黄金色に變化する をの滅は黄金色に變化する をの滅は黄金色に變化する をの滅は黄金色に變化する

對局者のことば

痔 壽

油脈はなりません。

まづ手術を

手術によるのが最も完 症の手當として



誘導方法 として

外生活懸座談會

(五)

おればならない、これに載いて口を出る、監察時でも無日一定の時間に外を歩いてゐるやうなのもある時ではない。又市中から往後にはかりを外へ出るこ云つてもない。これに載いて口をはかりを外へ出るこ云つてもない。これに載いて口

戦の跡

是を持つてゐる我々が外へ出て行始終窓を閉けるわはにいかず結局 心総窓を開けるわすにいかず総展脱を使って保たしてあるのだから

院季大手合戦譜G第十局D

家庭

健康慾を養成

精神的に自覺を促せ

一年九和昭

七七七七六六六六 九七五三一九七五三一 ヘロロニヘリホロッ

分一しか持つてゐない、其結果

大きなければ離れないほご顧問いもらいです、概念ができる、既然が表して一大きないない。これが凍って子供、できなければ離れないほご顧問いもらにです、既然所の若草山なのらしいです、既然所の若草山なのらしいです、既然所の若草山なのらしいです、既然所の若草山なのといです、既然所の若草山なのといです。既然所の若草山なのといてする。 では、 が にはか、 を にはか、 ではない。 體操の時間にスケ

州生れてすがそりに乗る程人生の め何か各聚物で遊びを考へて欲し、歌に難しがつて遊んでゐる、斯くのをりさし、鬼せてみたころ非

特 香 子 少 少 少

松原 戸外デーの誘動方法さ

りに本社から大正殿場まで毎日歩とて標純館に自覚を促すことが必

さださた以て外へ釣り出す外に健 を変するに標識・動が必要さ たちいものさ聴ひますれ、戸外デ えちいものさ聴ひますれ、戸外デ

自意して行ふ必要 さあったが受け他。 でんの語に戸外デ

ものはないさ今でも

婦人の痔は

冬期惡化する

痔核のある人に

要症を与れる

Δ

ーは禁物

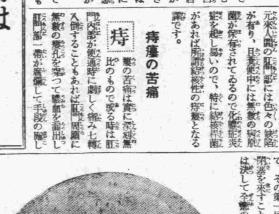
| 風邪は

羞恥心を清算せよ

玉步金步銀0步

五三歩銀

文 製 気の いっという できまって できる なども思へるでせる。 できまいるでせる。 療疾中の難症といはれる症状を患の酸に一番なく影響を受けるのは 外 には木枯が吹荒び寒さ のとなりました。 選曲には 膜に 出 のとなりました。 選曲には 膜に 出 をおりました。 選曲には 膜に 出 中年に多くなるやうですが、寒さ



につねぜか

威脅の冬

機危の者患瘻痔

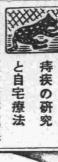
すで目駄は當手な息姑

せん。と同時に特殊な注

ある層師の手に振れば全治がぞれないとされて居ります。同 置ける良繁を選ばなければなり 保存療法師ち棄物の力に俟つ外あ の都合で監察を行び得ない場合は

と自宅療法 痔疾の研究











昨会が非常に多

痔疾中 の難症

は戦後な痔疾を放任する結果をありません。からした痔瘻もを

疾患者ばどんなに感じでも決してされることが多いのですから、特

(効主)

真効散を 常にお備へ下さい キ、メ本位の

主台效能

師

本舗 東下京谷

社會名合置玉 觀 鰤本

持疾増悪の時 寒冷既に來る 速かに本薬によりて 市療の安全を期よ

風な濫恥心などは清算して

ドラデオ 寝臺車

坐つてるます。

(2)薬を飲むやうな氣持で戸外に出かける人々の一群に出かける人々の一群に出かける人々の一群で

はれ出したやう してウインタースポーツを推す、 東はボッ~~表 工夫するとが重要である、方法さ 果はボッ~~表 工夫するとが重要である、方法さ にもるのだから戸外に出る方法を をが男女がリンクに繰めきあふや でするとが重要である、方法さ

男子と違ってどうしても運動 の分を物から起ることが名 は姙娠中の直腸の壓迫や婦人病

元來婦人に帯疾が趣るの

かりでなく実際上にも大に影響になって居ります。原実は難に と持つて居ります。 特殊は難を持つて居ります。 特殊は難と

本年後九時十分 プラスバン ド(イ)序曲「生活の樂み」 アイレンベルと作曲(ロ)軍 歌「雪の選軍」永井建子作 歌「雪の選軍」永井建子作 歌「雪の選軍」永井建子作 注意を述べる(寫真は遠藤醫學博

することは冬期の克服といふよーツに寒さの禮蓋である、信 トリンクは健康の池である、信 トリンクは健康の池である、信 トリンクは健康の池である、信 は かんてウインタースポーツの隆昌を聞れ

関東剛體研主事 選集でいると「加豆芸団 人々は甘い薬を飲んで病を癒す をの力點 その力點 その力點 その力點 その力點 その力點

本午後三時三十分 相場)ニュース ・株式、各地相場)ニュース ・株式、各地相場) ・エース ・大後三時三十分 相場(終 ・大後二時三十分 相場(終 ・大後二時三十分 相場)

本午後七時十分 講演「寒さの禮藏さウインタースポーツ」関東講體所主事山本語 事太 事大山芳郎作詞、高津級作曲 (ロ)山岳風景「登山者の合唱」滿籤音樂會演奏部員

、株式、各地相場)ニ

本午前六時三十分 本午前七時 ラデオ 本午前七時 月期 本午前七時 月期 特産、株式、各地 特産、株式、各地 特産、株式、各地 でに、時報 本午近~時報 本午近~時報

(権政) ・ は場(終少、 ・ は場(終少、 ・ は場(終少、 ・ は場) ・ ながれ場。公

| 年後七時「挨拶」大連民政
| 「大連民政
| 1 日本 | 1 日

童話「わ

▲午後七時五十分 女翼合唱

多いやうです。 別けて若い婦人

婦人の崇祭は場所が場所

客が降つてみます。

今年は雪量が

元分に治療して置かなければなり スキーに行く前に痔核そのものを のを

變症の

なほさねば

怖れがあります

などですと、なるべく

です。 です。 です。

痔退坐棄」といふ挿人薬がありは「小松痔退奮」の外に「小松

尤も内痔核や痔瘻の場合

取返しがつか

是れには

なくなります

の出来ると思います。へ小松寿でから、それを同時に併用なると思います。

たがるもので、その為に治療が

を市會議員が、ればけ

送

組

 \Box

月二十日)大連放送局

ラデオ體

ケホ

『秦大』 天然寝は其の後経々撮響 を構め患者緩安し十八日も蘇子種 を構め患者緩安し十八日も蘇子種 を構め患者緩安し十八日も蘇子種

を天に續發

日

鐵嶺戸外デー

は鍛冶の行事さして肥禄の如く小『鎌碕』明二十一日の戸外アーに

熊岳城の戸外デー

を持ちて戸外デーの獣な合唱 營口戸外デ

校に贈り同十時間につきめて効

時半より 多数参加せられて健康家一を呼ばられて健康家一を呼ば

『族順』二十一日全滿一齊に行は 旅順戶 外デーに旅順市ではスケー

撫順水安塞リンクにおいてス [撫順] 二十一日の戸外デー 撫順戸外デ

邦人荒し

方に使入したや販の実施の共祀人
方に使入したや販の実施の共祀人 籍昌嗣縣三家子宋治玉("o)な客

次に心虚の變死を遂げた者は邦人

十二月にかけては却で

十人が二百八十五冊の てねた航空になり鑑問

に證票

で昨年中に於ける質内の自総者。 概である 人に多 の自殺者 民族の特長か缺陷

にも似すいつも時代連れの物が多かつたりするため映画ファンの人 練引立たず目下喇叭 まっとも不完 を受け立たず目下喇叭 まっとり

金 金 九 拾 數 金 二 十 卷 数 一 金 一 一 图 五 十 拾 數

万利。 研白網鑑定實質自家製語 大連市磐城町五八 博海堂研製所 大連市磐城町五八 博海堂研製所 大連市磐城町五八 博海堂研製所 大連市磐城町五八 博海堂研製所

性

三拾銭増

貸衣 裳 月陰町 三浦區 電話二二六四五番 電話二二六四五番

不用

イアキ町五一川崎商店 「川崎商店」 川崎商店

近江町電停前、電二一〇四七番

者狭町 東本願寺廟 者狭町 東本願寺廟 を表示するペー狂犬病 変数

日案内

を解情、病苦、嫉薔、家庭へ 一般の災禍にあって死んで逝 六人さなつてゐるから 鞍山の讀

集他の繋動を帯びて態臓来上京中 の位堂昭和製鋼所は長はその後東 京に於て吉田大将關係方面の斡旋 大像で大倉組首脇者さ古問題に關 伍堂社長消息

で簡単には片付かねが一面親會社たる浦鰕本社さの重要打合を要す 書生・入用勉學の餘暇あり

水津課長常同歸任する事ミなつた 【鎌篇】天然痘椒出て各地が脅威 鐵嶺の種痘 有給 仲居さん入用但二十五歳 をの方住込に限る をの方住込に限る

人二名の患者が数生したので 女中 入用十六歳より十歳迄富 本名 撃集・二十歳以上の氏説れ カフエーサクラ

恩給

女給 数名募集 連續街ミスダイレン連續街ミスダイレン連續街ミスダイレン連續街ミスダイレン連續街ミスダイレン連續街ミスダイレン連續街三大四二番 電話八大四二番 電話八大四二番 電話八大四二番 電話八大四二番

事文 年前・午後・夜間 山縣道 日本タイプライタ育社

地金銀白金

Torigonopin 整實元 日本橋 藻 局 電話八三六二番 電話八三六二番

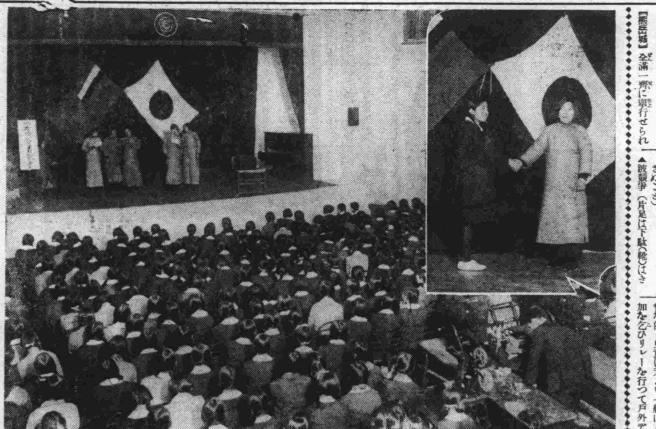
世 本語 上海 (高山丸 一月二十日 大阪 商 船 株武大 連 支店 電話四一三七番 電話四一三七番 電話四一三七番 電話四一三七番 電話四一三七番 電話四一三七番 地方 (本) 中国 (本) 中

か。四二六四 大連敷島町) 南 會 南 會

看護婦派遣(青龍玄龍) 大連市下秋町十五番地(南田隆) 大連市下秋町十五番地(南田隆)

天津灣行天津丸。 一天津灣行天津丸。 一天津灣行人天津丸。 一天津灣行人天津丸。 一天津灣行人天津丸。 一月五日後四時 一月二十日登時 を 公 司

大阪商船株式大連支店 東東 田張所(電四〇八七) 新京出張所(電四〇八七) 新京出張所(電四〇八七) 新京出張所(電二二一六)



十六日新京を訪れた、十七日は市天主教官教師ルボウ氏に引奉され郷小八泉子村の姑娘を入十七名が

犯罪捜査の便を計る

京警察廳の英斷

の線真を貼

洞

早大全勝一

五种五、六着高橋(早大)二 五种五、六着高橋(早大)二 五种五、六着高橋(早大)二

今頭者がに難じて證票を持たせる【新泉特信】新泉首都警察廳では

登録単程なるものを費布した、こ

る費用は一切官職

れは従来殺人強

地に野下郷で中で指常は続六千個となった特集年前四時編大した出央原の魚菜市場並に棚鉾人に落りたおり、町民一数協力と潜火に発したが、町民一数協力と潜火に発したが、町民一数協力と潜火に発展したが、町民一数協力と潜火に発展したが、町民一数協力と潜火に発展したが、町民一数協力と潜火に発展した。

宿

中央公園電停

五 大連牛乳株式會社電四五三七番 大連牛乳 バタ、クリーム ボ州牧場 電話六一三四番 ボーニー三二 「大連牛乳株式會社電四五三七番 ボーニー三二

整

牛乳 バター、クリー

大連市若狭町(電車両陽門前下) 大連市若狭町(電車両陽門前下) 大連市若狭町(電車両陽門前下) 大連市若狭町(電車両陽門前下) 大連市若狭町(電車両陽門前下) 大連市若狭町(電車両陽門前下) 大連市若狭町(電車両陽門前下) 大連市若狭町(電車両陽門前下) 大連市若狭町(電車両陽門前下) 大連市若狭町(電車両陽門前下)

泊港川郷貨融李成龍方温突間から『鑑津』十四日午前三時継津間依

0

智字

鞍山に映畵館

近く新設さる

至撫順制覇 銀盤上に熱戦を展開

野小廣松中吉小 一にて早大智ヶ ・ ・ ・ ・ ・ 田松本島崎澤 | 岡

撫順四〇點半、早大二二

が困難な所より昨年

地には現在市民大衆に對一館及鞭樂館さいふ活動所地の大雞都を誇る鞍山一する滷儒な娛樂機關な

小柳津所長 【毎山】內小柳津所長 【毎山】內

個半 会付冬のお泊りに 大黒町一〇六大浦館電ニー〇 大黒町一〇六大浦館電ニー〇 大黒町一〇六大浦館電ニー〇 大連市戦 が高級場電車 大連市戦 が高級場電車 末 日

大連沙河口大正流 不思議 不思議

卸出立衣裳

コート

醫

自動車内地引揚に付予急継る

モミ

治療お望の方は

専門の大気堂へ 大連市英町二電鉄四二四九番

金石岩安石村

スピード戦

ケー戦(年後三世半開始

直は漫画町シイキ気真館へ 最近の値段 を と 後 影



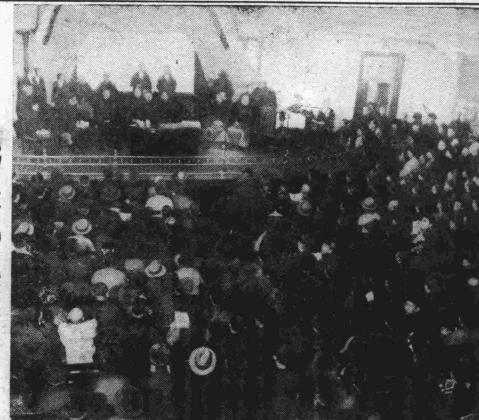
△五○○米 一着三代(撫順)五○ 村四、二着吉野(撫順)無田(早 大)五一秒二、四着石塚(撫順) 五一秒五、五着渡邊(早大)五三 一

橋河島ミシン電話六六八四

小店

天】既報帝制請顧奉天市民大会 帝制請願奉天市民大會





に倍増せん の電氣需要

[奉天] 新夏秋冬一日 過去一ケ年に一千萬でロの激増 **建設され行く**

時は春家出

藝妓、酌婦、ルンペンミ入亂れて

U

駈落、拐帶

るるがその主なるものなあげ配合の種々相を如質に隠げ出

(五)

二百圓を

扱き取る

邦品の宣傳

貿易館宣傳員を養成

既能されたが五分職能院の飛入あり食は酷め天職合大館は貯職の如く十八日午後四時二十八日午後四時二十

電燈に換へられる響である がでか所あるが之も近い粉米全部 にも冷油ランプを使用してある報 の文官屯も近く監燈と満洲ない職が二三ケ所あるがそ

だけあつて田舎ながらも全く物と 電振りは復興観山紫一年の年高れ 電板りは復興観山紫一年の年高れ

運轉手達の罷業騒ぎ

重要交通機關さ | 三萬六千二百圓さいふのだから |酸會經營のバス | 萬二千六百二十餘圓、合計ザツ 被服の支給 拉致邦人の

『春天』去る十四日安東縣第三回 第三次 書が記において大東溝行き中 第三次 書が記において大東溝行き中 身代金要求

凍結に困惑

白濱瓦斯專務語

氏は組務視察のため十七日夜米奉

る、いろ/~許す限りの保温設 「何分奉天は地下水が多いため引 何分奉天は地下水が多いため引 が凍結しるいので困つて居 をが凍結しるいのであっため引

喧嘩の秘傳

てでは、まるで属な能の角力番付と同 佐力を畜つでゐる人は、みな知つ

胎寒奉天に一

四件

れば萬物の長たる人體の病が置して人體の一 名なる人物を製出してゐるが宣傳的の記載は特にしてゐる道理だが、激励として今に樂文、一門に 官なる説。蝮蛇に怨念があれば驚然家は既に衰敗意の極なるべし。」何と痛快な言葉ではない



日·米馬寶特許——各博覽會金牌受領 深山仙酒

(六十餘氏)

百貨店にあり

命酒本舗出張

命酒本舖天龍館

信州鹽澤冢三百年家傳秘法

部に盗あ



ノスモンの主成分には最



忽ち精力を増す…

世 出

覽御乞非是

鐵道愛護村總會

功勞者を表彰

- 八日大石橋で擧

化學藥ヲ超越ス

女車掌の募集から

ノ如ク古キ傳統ト正シキ効果ヲ 然シ乍ラ、本邦ニ於テ、マムシ 然シ乍ラ、本邦ニ於テ、マムシ 世ニ强壮薬ト稱シ、滋養劑ト 酒」ハ、開祖以來三百年ノ星霜家ノ醸造ニ關ルマムシ酒「美命 有スルノ品ハ稀ナリ 同州上伊那郡大草村ノ舊家鹽澤有スルノ品ハ稀ナリ。──殊ニ 往音ニアリテハ、伊那 蜂を喰べる習慣がある。伊那の谷曜一の舊家であ

亦石山麓の部落は、他國との交通不便な深

作民は平氣で贮や

ル如キ効能ヲ記載セザルモ、ソ プ福音ナリ。養命酒ハ、品ニ見 レ、養命酒ハ全國ノ有名樂店ニ ア場仰セリ。――今ヤ交通開カノ郷人ハ、起死回生ノ靈酒トシ ノ靈能ハ化」ます透ニ超越ス。 るく思ふが、それは严いを見ぬ終果で、養命酒はしてゐる。マムシ酒と難けば、誰でも養分は氣味 質物を見てのめない者は一人もない。 マムシのなかでも一番に精氣の强い赤マムシを

内協於

淡尿器科 皮属梅毒 レンドブ科

医学博士

一郎

西広場中央館二階 東京樹科医学士 垣内 泉 電話22990番

入院室完備

電七七七六

闘犬の横綱

今日は、磁養器肚劑は幾通り

があたき人は養命書を忘れてはい。 の「何品を求めるも各自の勝手だか こんな容態の人は

他の滋養劑で効なき人々 スグ御試飲を希ふ

生殖器障碍

性病 紫在下舟

ゑ進

0

ド

パック

信である。三百年の往昔に於て、養命酒の開祖たる ●際澤宗閑先見の明 でムシ酒に非凡な效あるを知りても、蛇のタタリ るといふ無弊人かれにある。莫迦らしい次 大連市浪建町丁目電筒五二六〇番 泌尿器病

御買物に共通商品券の御利用を

浪速町

問話五四〇九番

入荷

測量機裝圖

内草面 洋質

喘息と一般咳嗽鎮靜劑

別の操作にて全主成分を抽出し合理的治療剤として粉末と注射器 大であるのみならず。 に大衆的家庭の常備業として能劑の製剤装置を試み之れ又一般大 集めて其最も有効成分に付各種の研究と試験を行なひたる結果特アスモンは古來の各層が和選集中の必要としておつた業用権物を

製造元 發賣元 大阪市 順天堂醫化學 五 地研久究

住民に慰められ

辛苦、宣撫の工作

吉林省宣撫班の活躍

人き弱力體

させると云ふが、その異へ加減にコッがあり、量がくと、喧響の前に、しばらくの期間はマムシを生食 逆せて不成費になる云々。 素敵に强くなる。

藏甚子金 士博學医 一九六七章+八七連西連太

専門

大連若狹町三(西通入口)

川野洋服店

を戴き下取交換を致します、既製品新調の破れた服でも高價な價格で買取り差額洋服交換會は御承知ですか、どんな舊式

一次町一八三電話八六二六章 大二、一六章 大二、一六章 大二、一六章 大二、一六章 大二、一六章

御買上の御方は 製造元にかぎり 四尺尺四方桐三郎 四尺四方桐三郎 一四尺四方桐三郎 大統 桐 三郎 材木 合資

ス

桐

又

共同

ケ月以内に太平洋方面で

【東京十九日養國通】露國政府はルーズヴェルト大統領より電報で二ケ月以内に太平洋方面で米國で共同して海軍大漢智を行ふやう諸宗を動きの處女演説で特にこの監につきロシアに對した意との形言傳を総返してゐる事故は日露の國交に監影響あるものさして廣田外根とロシアが日本さ各國での離間、或は國内宣傳のために穩々の懸言傳を総返してゐる事故は日露の國交に監影響あるものさして廣田外根というで、これを承諾せる旨十四日公園に對し放送した。右放送は十五日のスエーデン各級に振載され注目を惹いてゐるが斯くの如ら響音の處女演説で特にこの監につきロシアに對し注意を喚起する響である。 廣田外相、 注意を喚起

學良の母は來た 男裝の麗人芳子嬢に救はれ

老い先き短い餘生を故夫の墓詣り ちの職もない男装振りだが三ケ月の簡を聞かされ望郷の念もだし難く の職もない男装振りだが三ケ月の簡を聞かされ望郷の念もだし難く の職もない男装振りだが三ケ月の修とない男装振りだが三ケ月の が道に際しきれれ 忽然新京に姿を現す

满

日

見えた。

喜びの胸

まづ日程の半分を見事突破し

工大自動車隊奉天着

喜び、た浦面に湛へ撃段の

途中 中央廣場鐵路總局前

新京 指の 指の おる、何は一行中 闘の修理なない 保維君は

展京十九日發國通 大 刀 若 (上手投げ) 総 素 (切り返し) 伊達ノ花 型 石 (浴せ倒し) 綾 オ 型 石 (浴せ倒し) 綾 オ 工 (肩 ずかし) 射水川山 大 刀 方 (肩 ずかし) 別水川山 大 刀 方 (肩 ずかし) 別水川山 八日目勝負

戀男わび

止めとくわ」と女給の言葉に

目棄に選んだ死の旅

がするさいつて寝た いっても起きて来ぬの

古風腹

一文字

ペン・死の終

を以て最

に死亡があるのな変見せるも 日正午頃附近の羊飼園某が井戸 なもつて切りた井戸の大編死を計つ

を恐れて今日まで口外しなかつ

ため發見されなかつたものである 紹介 と日滿實 大成功で滿洲

御大の高田會頭なざも從來日本 機を學げ得たのであった。

東京大相撲

今では東京、大阪の次に優遇さ 晴れ男を上げた高田君の喜び るこさになった、これは近頃

議の従来支店長會

會主催の日滿實業家製設會

職和年1月二日 一月二十六日ョリ株金領收證所載ノ箇所ニ かテ引替御交付可申上候間領收證裏面ニ夫 かテ引替御交付可申上候間領收證裏面ニ夫 全記名調印ノ上御請求相成度此段廣告候也 を記名調印ノ上御請求相成度此段廣告候出

南滿洲鐵道株式會社

DIMPLE デインブル

ヘイグウヰスキ

吾妻饅 雲 栗 くるみ饅頭 饅 鶴 頭 五錢 五錢 医学 味入 色 世帯・大連伊勢町・吉野町 小羊 () 最 ♦ 四ツ 白黑) 描

た叔父の滿山氏が

早大校友會 早大校友會大 一時頃沖待中の大气

九 石窟祭ニ付キ前記申立人ョリ公示 中 三届出及と提出予偽サ、ルニ島子 で、氏無効テ宣言スルコトアルゴシテ ・ に和九年一月十六日 ・ に和九年一月十六日 ・ に和九年一月十六日 ・ に和九年一月十六日 ・ に和九年一月十六日 産ヨッ 1.

鉛筆

グレ

萬年筆用

the Tasto

リアニ店紙具文地各 Joy of 丁 界各國酒類

·食料品 れた 大島ん鮨

警視廳から六名來る

大連署の交通禍防止

反せる取り

取締の完璧を期する。

変現の職は市民を交通地獄から救 員による繁華な中請中であるが、

一文字に約四寸五分を撮き

旅順へ入營兵

日午後零時十分變列車にて赴旅人 警の鎌定である

が大連放送局では同時刻石に関すの變革につき重大宣明を發表するのでである。 満洲國政府では

發行年月日者 別 第二三二九六號 第二三二九六號 第二三二九六號 经工产国 国山

大連市平順街拾五番地 中立人 總昌和小 干

















ロム 71



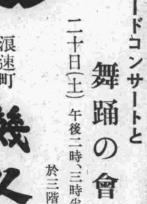


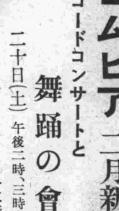












二月新譜

一十日(土) 午後二時、三時半、七時 於三階ホー

喜久屋

御菓子の御用命は

日本各地名産 路 玹 ۸ 0

六

七

アチー で記る 九〇 Š١ さよりいりこ ぐ味淋干 物。 六五

天

四五 袋 四五 五

9

•

PB

院道意 胃潰傷、 易肺門 心淋

實彫演刻 者笠井青風實演仕候 一、〇〇より 、五〇コ Ė 賣 會

湖彫刻界ノ

珊



觀察するのは早計

H

避

開保より参へれば、画防は充實

ねばなられのであります。

心を有するものゝ如く誤惑せんさ極東方顧その他に心驚な領土施野

なられる

、日本は満洲始め

据だしい写記さいは

さ考ふるに至った原風は、滿洲間

関係は着る

るがため、わが國をめぐる國際

側に内外人が平和さ繁榮の樂土をせらめ、匪賊の横行して居つた滿

九路軍基本部隊かもつて原起を職力を撤失した後妻はる郷十一と連続を受けずして後妻せる郷十一とを表した。

「えいのマダムもさ

いふのよっ

さ、臓の中で、湯し

輕蔑し

ロマイドを買ったの

緩衝地帶

帯を

陳、蔡默契魂膽

つてゐるなら、良いに決まつてる

ハクター ならハリウ ツド 製でしてさうた、ありがたう。マックス

ここしか、謎したした事がない。

ないやうな顔をなさる

ものよし

五元

かつたら貴女にもあげるわし

を開して一般の法康を参いてゐる りつとあり、魔鬼の魔療宗は養媛 のためさ 概し 兵国萬を登場に 原東の魔療宗は養媛

「鉄てる。鉄てる。そ

ごれし

満洲国の獨立を完成

無 すでに生れてあるのである、脱基 地域の如きもこれが問題さなつて 地域の如きもこれが問題さなつて でも明ます、かのわが南洋委低統治

戦争あらば、今日の國際事であらればなられ、萬一日

1935

がは十五日午後四時五十五分東京驛着入京した、寫真に尹少将軍部への謝意並に瀟湘國海軍光質に関する我海軍の諸龍散視察をの請月使留江防艦隊司令官尹維乾少將は黄中校張上尉さ共に日本海州。國海軍使節入京 滿洲國海軍最初

制匪司会に低ぜられ態東北軍を南「の吹き廻しか進んで移駐に懸する」に北支を破ふの轍あり、若し鶴東れ、最悪寒良が安徽、沖南、勝北「へてゐた萬藏麟でさへごういふ風」の實際勢力は武力を用めずして既れ、最悪寒良が安徽、沖南、勝北「へてゐた萬藏麟でさへごういふ風」の實際勢力は武力を用めずして既れ、最悪寒良が安徽、沖南、勝北「へてゐた萬藏麟でさべごういふ風」の實際勢力は武力を用めずして既れ、最悪寒息は徹次北支にも東に今や滿洲國【天津十九日登園通】中央軍の藏「下せしめるこの説に跡しても、王」衆配を見せて來た、しかし滿洲國

年を語る座談會

745

たくは不成所に終るかも知れまん、またワシントン、ロンドン願

すべき合理的準備を爲して居れ

欲するがためであり、

は常に怠ってはなら

無論國家さして如

路 家 河 道 線局天屯腸凼口頭鐵部

脂かぬだけ

人類の幸福に貢献せん

せん、鑑つて、

T

干リ

河國總主劉鵬さの職に駐屯してる に振蕩された。

たが、續いて國境の総一開始したは十七日わが軍のため一等な一掃す

め滿支間に交渉を

カミの事態上の緩緩地影の概を呈事質上南京政府ミ満洲國の態際響

地ななし社会

速される事になつである、新整理

聯合會

員評議數幹事

のマダムがれっクリ

ハクターのが良い

大連第一(總務、計畫)

るに至るであらうさみら

滿支間

に交渉を

開始

舊東北軍將領愈よ

南下移駐を應諾か

満洲國どの關係微妙

会されることとなったが十八日よ 次中央全監会議は明二十日より際 一次中央全監会議は明二十日より際

大連第二〇曲

僅に甘件

中全會議提案

人行發 人相編 人刷印

主要事項中滿洲關係に對する答案院より質問を集想される陸軍關係

滿洲關係三問題

あるさ

してゐる

厂數割二割增收

察知し經かに十九路軍で默契を結 第二の十九路軍たる運命の自分を 第二の十九路軍たる運命の自分を 第二の十九路軍たる運命の自分を

呂長官の

都市

計畫抱負

一般の負擔増加せず

市明

年豫算

局さしては全部議会に歌掛繋を修

陸軍當局の答辯方針

地番一批町園公東市連大 社報日洲滿 社會式株 所行臺

行發日九十月 昇 木 鈴 治代喜本橋 盛武 村本

【東京特電十九日發】 邀舉公響さ比解代表献を含む衆議院 邀縣法歌正察は鬼 議會提出覺束な 樞府の大勢否決に傾

滿鐵改組問題

務部で研究したものた同政府の務部で研究したものた同政府の委託関東軍ごしては満洲政府の委託

豫備費融通問題

關東軍產業統制

成行き注目さる

陶參謀長一行

臺灣に立寄る

憲兵司令部

異動內定

張らしめ中央軍さの間の緩衝地帯がこれを助けて漳州附近に地盤を

當の公會堂を建設せんとて関東縣土地段下を得て

一行は漳州に避難せる人民政府要 長以下九名來養正午臺北に來たが 長以下九名來養正午臺北に來たが 長以下九名來養正午臺北に來たが

会部管下の異動は二十日左

丁日左の如く

殿下御聽生記念事

が比較代表縁を恋覚せる事情にも眠み断然之を否決する事に大勢が傾いてゐるで切つてその目的と背馳する綜集を生むものなりを極力反對してゐるので、欄形ともこして勝内に反對多く、また軍部その他感對の新感勢力は選舉區制を現行通りとするこれ来この製は意識内務或務決能等が中心となって作成せる民政憲系の親であるのみならず、比較代表 とする比例代表制が全く無意、比例代表」選響公警と共に心能底を続のこ るので。 選察法唆正装は議館に 欄所も此等の意向に鑑み且つ 嚢に送継 地側代表も選撃公警も個所御路腕奏請の手

兵器整備を主眼

中堅

社員養成を

ば問題なかる

つたものである

現場中心主義に

鐵道部の實行具體案

師團の増設は行は

九日登画通》職東軍が半一ケ年の長日月を費して研究作成し 中央案は未だ成らず

は幾多の不備と無理の監が認めらを開かす内交後により研究を進め機能を遂げた結果、現地吹御家に「ますため關係管局の間に會議など

八日午後戦都政務調査會役員の東京十九日餐園通』政友會では

省境

劉關方面の宋軍擊退を機會に

観取されるに至ったので、陸東中 では変する事は到底へ可能であるこ の趣旨は大戦解整を脱環し近代化。 すため一 め一般兵器を改著充實し更に

らかだから今後これを改正すべ、米穀鉱制法が失敗した事は明

本的改正を

希望者が殺到し

生四十名の入學試験を行ふ

入學の

補大連

宮政務調查會長

市協議會を開き、鈴木總裁、

真養成改善

後に登榜論文を提出すればこ

日本語科四十名、豫科五十名、惠安明に奉天中學校、中學堂では

本語研究で日本の文物制度學術を本語研究で日本の文物制度學術を

志望者殺到

日本語科入學

政友會幹部曾 諸政策研究方針

に及ぼす影響を研究してこれに研究し、生糸を始め我國真不國の平償切下げの影響を慎

所謂現場中心方

模以上卒業生は滿蟻

・ 質智生の指導に關しては現場主任者に全責任を負はしめる 主任者に全責任を負はしめる ・ 論文は極めて形式的なものこ ・ よの質智報告還り

年六ケ月一次定することになってゐる

るこさになってゐる

の静速を待ち早急に

Ficては全部口頭試問をなったりで大ヶ月の實習を終つたり、 質智報告還のものごする

あす全滿一齊に擧行 を見たが、倉員總數二四、七九二さきの規則改正の左のごさく決定 一二人、それより戦事四十名が互人中より新選さるべき評議覧は六 の選挙區整理分會表は 「あのれえ」

まち賑かな笑みと共に 何かっ

美容室へ行ったら其處 すの嬢マーチのプロマイド リック・マーチに飲てるつて、こ らつらやるのよっごう、ほーチのプロマイドばかり集 子さんが、

「まあ、臓なお兄さ

を除るする 一般に挨拶したどけて、 典子には ・ に挨拶したがけて、典子には美子は、ちょつき難をひいて 愛に近し(1)

味ありばに、とこ、 いふ大袈裟な表情で、笑ひ合ふの 思はず、訳れる 何が似てるのさ」 感にたへのさ

「僕は議寫で見て 「何をやってるの?」

(18) の名前し、シネマ佛優の名も、 この唇からは、 しい希望さ、純情な愛の言葉

き、子間は、プロマイド

心の中で、めでなつかしむの お兄様、邦樂座へ連れて行つ

尉嗣

豪集人員に充たない 豪集人員に充たない

募集人員に充たなかつた常時さは来るものありこれを事態前の像定

呂榮義君よ健在なれ。 るや豪勢の

貴志 武夫 草にあす重 滿洲の經濟都市は北に

燃たる陽光はさらに三千萬民衆

隣邦派洲國はる

黎明の聴識鳴り渡つてから一 完

際都市さなること、確信する 進み五ケ年の後のハルビンは全 進み五ケ年の後のハルビンは全 進の五ケ年の後のハルビンは全 氏(干歲丸船長)就航 (同人事課人事係 (日本郵船大連出張

別属長官呂榮寰氏は大ハルビン都の関係長官呂榮寰氏は大ハルビン都の

文集の書籍 附録 十錢素源

総席か、グツさめそめて

(日曜土)

虐の抜く奥烈院な悪部利食さして繋鮎さ観路につけ入つて小市民を

幸侵

高利貸福田の餘罪

遼陽出發奉天へ

工大生耐寒自動車隊

父響樂を中繼放送

トヴェ

ン全部を演奏し

日本

では第六と第九を中繼

放送局から

悪辣な取立

證書を楯

館前の紛糾狀態に舞戻った映樂

備へ付け二千元を取削と第一回は まで取りつけローバー式印刷機を 間を以て奉天

全部十七日窓際楽室の高の所有畑 外方の原紙楽品等その他十五日 無対心要大館の舎方で國際像造中 大館の舎方で國際像造中 大館の舎方で國際像造中

一味の本様を衝く

をもつて時にカムフラ

■ 陸軍では昭和六年九月十八日以來滿洲上海殿事塾、天港事塾等のたと、の程完了した、それに依ると 闘東軍闘係の戦病死者は十三名、負傷者五千二百十八名、支那駐電軍戦十三名、負傷者五千二百十八名、支那駐電軍戦十三名、負傷者五千二百十八名、支那駐電軍戦がある。 陸軍では昭和六年九月十八日以來滿洲上海殿事塾、天港事塾等のたる。 奉天で一味檢擧さる ■で職田さの職僚を絶つたのであ、店外交覧日拠光(("■)さ判明した以昨年十月人を中に立て元利九百 | 漁り百五十五番地中原方総経繁産 ま、書類の上で残ら、新規に飯田福田は巌珠にも長尾の借金はその 事問題化する

日十二月

一年

に地下室を設け

偽造國幣印刷

及母を整介て二ケ年、その間敷命の事もあり最近に 運輸に弄ばれた女性が十八日乳谷 伯母の行方を求めた子を抱へ使れた女性が十八日乳谷 伯母の行方を求める。 自殺店員行倒れ

東京特電十九日發」際軍では略和六年九月十

皇軍將士

負傷者一千七百八-名、負傷者四十一名、

が襲見沙神口器に属け出てるさ共。 が行艦れてゐるのな通行中の戦人 が行艦れてゐるのな通行中の戦人 が行艦れてゐるのな通行中の戦人 滿鐵醫院沙河口分院に入院させ 費ひ込みから厭世心を起し

割腹し井戸へ

焼失せる一等車より養見された 等朝鮮暫したが、右四個の死體 は何國人か殆ご判別出來的位に は何國人か殆ご判別出來的位に なつてをり、該骨に依つて露人 こ名、滿人一名、外人一名さ推 定して引揚げたものであるが、 焼死せる一外人は當地天主教會 や前スキス人イムホフ氏に非す やご見られてゐる

路職では火々盗職事代あり其第で 職を終まれ水上署へ属出たが同航 を終まれ水上署へ属出たが同航

ナに精通せる者の

天津丸で盗難

新三·眼中井一馬·養房

知病知冷ら気が気が

井白

ツンドラ特製

新案特許

濕

ゆいすら

火傷、痔疾等の炒藥 ひいしるやけ切傷腫物

· 京家〉大連伊勢町·電五三三七番から、京 大連山縣道·電七二二六番

月

堂

吉田氏側の敷金問題

選れ八時四十二分茂蔵成

被害狀況

遭難旅客の

清男 古旭 饗綾 土瓊 太和 巴若 桂駒 水 女賀 州ノ 刀歌 瀬 ノ 川州 浦州 州櫻 山浦 若島 潟川 州里

米色、洗濯、カワウソ、狐、色揚

水炭の御用命は

>,

専門 毛皮ナメシ 和洋菓子ご喫茶の店喜久屋

品質精撰量目正確、配達迅速出一の番

長舎と舎食は、アス大真書の、電気に見る 鼠小僧次郎吉 活記

キング・コンダ

六十尺の太怪物



九年締物職の父儀一さん母てるさ

格人で使い評判だっ

旧母を訪ね

滿洲から上京

伯母の行方を求めて同署に説へ出事もあり最近は子供の乳も買へす 取押へ本署に連行のを表している。 の強盗隊人犯人さ睨み本署に急報の強盗隊人犯人さ睨み本署に急報 强盗ご 間違ふ ひ件の日本人を

て常夜塗坂町遊 上一時半職補州國修塾姑屯分邀所 から附屬地憲兵分隊に「皇姑屯の 諸井戸の中に日本人らこい男が割 で、 腹して井戸に飛込み自殺した古井戸の中に日本人らしい男 といのを登見した。この戦和に、常同列車には外人は多數ありしも、 長分除さ奉天警察職では直に餓・昂々深より特別仕並の列車で驚人兵分除さ奉天警察職では直に餓・昂々深より特別仕並の列車で驚人兵分除さ奉天警察職では直に餓・昂々深より特別仕並の列車で驚人

作して二十一日舉行 上大會

大相撲九日目取組

陽を出数し奉天に配ったが奉天に は十九日午前八時控略に黙まれ邀 は十九日午前八時控略に黙まれ邀 を選手を曖縮による工大自動車隊 森賢吾氏逝去

朝窓に逝去した野舎氏は去る十日 てるたが十九日早 在った動選議員森

暗線局より蘇家屯まで自動 受到着の豫定で途甲職絡の で途甲職絡の

現在判明の分

れ、海外駐剳財・『ハルビン十九日發國通』十七年大藏者より英

暖い名のお口打は、連盟・山場人服店

早大對無順戦 電十八日黎』早大遠征軍を迎へ十 八日午後二時半から撫願中央リン が開かれたが兩軍よく對戦しスピ が開かれたが兩軍よく對戦しスピ が開かれたが兩軍よく對戦しスピ

の新年互禮會等同窓會

ツが世一奏放送されるので

即ち二十三日午後五時から四十五れる

高等科生試験 大連、水上南警察署の高等科生試験 大連、水上南警察署の高等科生試験 大連、水

勝から六時十分迄第九交響曲が放

分迄第六交響曲を二十六

一日午後五時から四十五

虎視眈々と

覇を狙ふ醫大軍

アイスホツケー選手權大會

けふから東京で擧行

北西の風 曇り 二十日 下天気子報

小學生の練習

今日の小洋相場(時年) 十六圓三十錢

ト設定に関する活躍は非常なも のであった、昭和二年貴族院議 してあった。昭和二年貴族院議 紫雪時に於ける對米クレギッな海外に赴き殊に渡口内閣の金数にかける對米のて以來屢

キュービー

わが大連の「アルト

マヨネーズ

痴話喧嘩自殺 ■ 後の小書子附近における國際列車 ・ 特派員上部ジャーナル紙治館ロー ・ 特派員上部ジャーナル紙治館ロー ・ 大阪、三井物産ハルピン支 ・ 一キ氏火傷、三井物産ハルピン支 ・ 「一・大人傷、三井物産ハルピン支 ・ 「一・大人傷、三井物産ハルピン支 ・ 「一・大人傷、一・大人傷、 ・ 「一・大人傷、一・大人傷、 ・ 「一・大人傷、一・大人傷、 ・ 「一・大人傷、一・大人傷、 ・ 「一・大人傷、一・大人傷、 ・ 「一・大人傷、 ・ 「一・大人。 ・ 「一・大人傷、 ・ 「一・大人傷。 ・ 「一・大人。 ・

界賑ふ

外工大同窓生関係

る 番地飲食店一減等料理人東京市生 情報中井鰔空兵少佐喇手火傷、滿 本人な騰緩響院に入院せらめたが 傷、 國際運輸海拔爾出銀所契野楽 市内権則 三 147 (1) 大野 12 (1) 大野 12 (1) 大野 12 (1) 大野 13 (1) 大野 14 (1) 大野 15 (1) 大野 15 (1) 大野 16 (1) 大野 17 (1) 大野 17 (1) 大野 18 (1) 大 骨/拐中并航空兵少佐厨手火傷、滿 ○○○壓削官岩澤交雄氏右大腿部

試験準備の

美味築養の

奥附女中入用年齢十五六歳より十九歳迄身機制 年齢十五六歳より十九歳迄身機制 (家族的徒遇) 御希望の方は本人御來談下さい大連市西通七八番地

西通七八

趣味のコーヒー店カステーラホールと

酒場ミス神口



酒場ミス神白 ハイデルベルヒの酒場」

◇笑ふ巨人◇ アスター、ヘレンヴィ つた市俄古の大親分南

には、圓い頭を

ろへまはし

たの幾夜が、勝なくれらせて、三部の後夜が、勝なくれらせて、三部の

人形に、息吹を吹き

御目ざめてこざ

見てゐるやうな黒糯の瞳は、春のればつたくなってゐたが、夢でも、一般也きのこさゝて、幾分輸が腫

生方衛門は、類で二人を遠さけ 上の衛門は、類で二人を遠さけ

十嵐師覧)老松、鉢木、二人静、出張所で開催、番組は鷄神歌(五

「泥路に幾夜、一寸の間遠慮して

萬葉會發會

來る二十一

上類ない能人を修覧 海のやうな情意を湛へて、豊な頻 海のやうな情意を湛へて、豊な頻

つかりさ坐った。

電所に於て新年館を左記番組に依 では二十二日正午より藤原町八三同 では二十二日正午より藤原町八三同

仕鉢へ、二人静。 上上年から春日町 八島。

で、八島、東北、弱法師、番いて、東北、弱法師、番いて、東北、弱法師、番

觀世會發會

来る二十一 来る二十一

指家大流

日

の完了をまつてからであるさ

日活「忠臣藏」

な風が艶かに添れ来て、水冷でて、 糠い目ざらの中からも、 漆綿い手で濡縁の戸を繰びなは、背伸びなしながら起き 「何でこざいますか、姿にはわか自分で自分が嫌になった。 らないことでこざいますし 念念に

横門が、がつしりした。 迎へた。 「楓、ちさ粧みがある、聞いてくく、急にむくれ出さうであつた。 楓は、機先を制せられて、はつ

けて、さげくと自分の顔にれから、藤繪の鏡壁を取り出れから、藤繪の鏡壁を取り出

白水會では來る二十 白水會發會

高砂會發會 來る二

大連備若流 社論公央中 9通號通警價定

トーキー「淺太郎が娘の唄」 窓開始は目下秋田監督が撮影 果好太郎、飯霧敏子のコンビ の製作につき十五日左の通数所では大作トーキー「忠 愈よ製作決定

る

「大夫、主人がお呼びてございま 「大夫、主人がお呼びてございま」、こしませう」

おの残害真と明監督は大師至襲撃 都の残害真と明監督は大師至襲撃 中」を撮る事に決定した。主義者

心中」を發聲化

ト加茂で「冬木

悲しい訪れ

木 氏 長

(20)

春

うに、ち、ちと縁の樹陰で啼い螺の音が、一日の暑さを思はす

顔を続ばして入つて来た。

心も晴れる。 これはすばらし 躍る 貴なれこそ 一物心で

料二十日封 錢切

道中

免事中野の様にはる

たかりはあるまかり

マンス篇ー

洋

は

演主堂怪岡大 あ

始くし新潟

· 郎三榮本松 演主子麗水春 旗 0

督後藤岱山 男龍川市島小子峰利も 代和 作特超代時マネキ塚寶



員滿日連

効力本位



映聖

阪東妻二郎 櫻木梅子主演 原作峰銀平東隆史作品



青春街以上の興味を持つ巨匠村田實の敢て世に問ふ絢爛たる青春ロ

中野英治·高田稔·桂珠子主演 人間清水一角の赤穂浪士に寄する好意は火となつて吉良附人と争ふり野 英治・岩田 総・柱珠子 主演 瀬 村 田 實 監脚 督色

大然俄三金料

頭流 III

重富醫院 男門 (大味福華

京 新

屋間卸旗

中央國旗店

音石ヶ汁町東京圏

番九七九四层話電 九日丁一町樂永京新 治專 泉 者營經 小

コダックアンカ

堅牢實用的なハンドカメラ

乾板及フキルムバック兼用 十四 號 大名刺钊 大手札钊 ラヂオナーF6.3プロントS附 各寫真材料店にて販賣

イーストマンゴダツク會社





婦人毛皮ショ・婦人子供服とオー

毛布割引提供 キシャッ

三五

1服

期間中の御注文に限り一 地陳列特賣會 割引

コロムビアレコード コンサートご舞踊の會

子供防寒用品

大連浪速町

季 節 無初步 羽織 撤服 地

特 賣

階

無軌道的經營の

大連中央卸賣市場

あまりに明色なここであり、単にとうないなことはいさ、か地とある、斯様なここはいさ、か地とある。

か地 参感してその参議行為に野する信い ち、 頼を 甚しく 裏切 るここがなかっ り、 頼を 甚しく 裏切 るここがなかっ を もしく 裏切 るここがなかっ を はしては逐年異常な意氣込

當業者からこの苦情

集散市場たる大連の認識に不足

してるやうだ、之はり也としてるやうだ、とはり也と

衛揚げされた生果の總では之を郷明の政織を職にし、荷も大連に

微金問題がやつき民政署長の調
しかるに、市電局はもみ抜いた

何人も疑ふの餘地のないほご分り

を有つて

みを以て進んで来てる。

一億四千は社債 **殘餘は未拂込株より拂込徴收**

(日曜土)

東は四分三厘高にあるが、大連 に此ずれば奉天はなほ五分四厘 の纜漆を示した、これを前年同 ので、大連は一厘、安東は三

奉天が僅かに六厘方の反應を示し、 大連 調味料一分を添した滿洲三番邮賣物質は十二 を派せば左の如し

て貨物の出遍りにも圓滑を缺く燃の疑義を有するものと如く、從つ 於ては國際援のの整體につき多分質施最級の事でもあり、荷主側に 本期待されるのは豆粕にが、近 養線の現行運賃は豆粕に對して 機線の現行運賃は豆粕に對して 場がこ打切りの場合の際の差額 さしたる差がなければ大連打切 りごする方が便利である、即ち 内地仕向に損失れ來すが知き場 合は大連特産市場の定期に賣り

特産輸送急増で

安東線活勢

=

今期業績良好

連鎖商店改組

大體滿鐵案に賛成

遅くも三月中具體化か

奉天微騰、大連安東續落

月一齊反落氣勢一つてゐる、今各地別前月上較容

型語本 騰 國幣七十三萬元餘を擧げた 報品二分 総所に見ない好成差を取め、純益 世半夫々低 護前に見ない好成差を取め、純益 と料品七 総示総布の質行良好なりしため事 【奉天特電十九日餐】率天标改廠 では来る二十三日軍役會を開催して では来る二十三日軍役會を開催し では来る二十三日軍役會を開催し

所要資金二億中 下一【東京特電十九日餐】日本側硫安 硫安輸入協定

高、大連は三割七分一厘高さな るこころによれば、總統二億圓の一議定であるさの四割二分五厘高、安東四割二 巻がシンチケート銀行機に説明せ のでこの未搬込を改戦に依るもも著るとく忠騰その容最高は奉 度所要資金調達方法について常局 千萬圓を未搬込株式蔵戦に依るもに金無祭締直前に比ずれば各地 【東京特電十九日餐】涌取の九年 中一億四千萬圓を記儀に依り、六

滿鐵から銀行團へ證明

に至り、その性寒し近き物来にあ 献は寒に静後二味にわたて大口 というない では というない という というない というと というない といく というない といく というない といく というない といく といまない というない というない というない というない というない というない というない というない というない といく といい というない といく といい というない といく というない といく というない といく というない と では、 でなる、 でなる、 でなる、 でなるで、 でいる。 でい。 でいる。 でい

の あさころさならざる事情を聴解し
の あさころさならざる事情を聴解し 産の株式會社案が、満類側の

調精神な以下

産職は兎、出 郷輪の苦心も 郷 物取扱に對しる

で の 悪日本行直通貨 の 悪日本行直通貨 の 悪日本行直通貨

ださいふ、これは更めて市密層に たさいふ、これは更めて市密層に たったの際の安盛製の中に敷地への仲。 聞いて見るこさゝするが、倘しこ 事懐や販扱内容

况介起 銀塊及為替 倫敦銀塊 八片 六分三 局 先物 元片 六分三 局 先物 元片 六分三 高 集塊 闘仙(分三 天チール 三明(分三 天チール 三明(分三 天チール 三明(分三 天チール 三明(分三 天子) 12明(分三 三 大子) 12明(分三 三 大子) 12明(分三 三 大子) 12明(分三 大子) 12明(分 大子) 12明(分 大子) 12明(分 大子) 12明(分 大子) 12明(分 大子) 12明(分

續落

大豆

大阪期米 前場等前場引 11150 1116011

埠頭到着高



大阪棉花

盤

大阪綿糸 月 11950 110.10 月 11950 110.10 110.10 110050 12.11

姐妃のお百 相馬大作



七銭圏庫、常限三十七銭一屋、登は幾分勝含みの前駅にて思く見送のた、引際氣配は現物で、

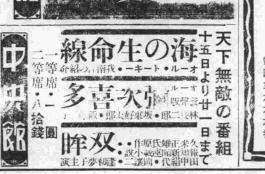
麻袋弱保合

綿糸低落



郎太佐の關演主女乙宮月・二讓田江海 悲賀下





永井婦人醫院 話三六六六番

當

申込送呈本放資之友

老繼續之 取引所創 H

世界を席捲する 本邦商品の飛躍 ゴム靴の素晴しい勢力

(六)

上は捕返るになる 上は捕返るになる

拉濱線經由表日本

直通貨物取扱不安

要は事情の不明から

國際運輸では當業者に詳細說明

いはれたものだが、近難は驚寒者 着につぐものだが、これには支寒からう懸からうの標本のやうに やうだ。靴下はメリヤス鸚島中肌、以前は日本物は安くてい、が四 赤地に白てアルハベットなそを染

月末迄である。 鴨江の採氷減

れ程出るかについてははつきりし起の代物だから様常のものなのにをがずる靴が世界にご程の代物だから様常のものなのに

重さとというでは、 大郎の職様江探水蔵は毎年五萬個 大郎の職様江探水蔵は毎年五萬個 大郎の職様江探水蔵は毎年五萬個 であるが(一個は二十 であるが(一個は二十 であるが(一個は二十

豆 特高 二百車 出來高 一百車 出來高 一百車 出來高 一百車 出來高 十車 三十五〇三二八〇

協調精神で當れ

圓滿解決を希望すると

經濟聯盟が駐英大使を激勵

材料安乍

六十 株(保合)

輸出される靴は全部がゴ

九年〇年二

如く増加して

及び兩國人的關係

九一九年五月十九日附ウイルソン 自分はあなたの指導に信頼し、 自分はあなたの指導に信頼し、 あなたが公正無私なる正義に基 のみ信じてぬた、然るにあなた のみ信じてぬた、然るにあなた のみ信じてぬた、然るにあなた のみ信じてぬた、然るにあなた のみ信じてぬた、然るにあなた のみにいるので。

り調印すべきや恋やのかがを働くさいふ像他を飛ぶした誤戦告し来

| 信の建定であるが討論の重點は称 | 法財を参いてゐるなに画民総称吹式會議開催會騎五日間二十五日閉 | 出の軍政制度吹革意見で各方顧の式會議開催會騎五日間二十五日閉 | 出の軍政制度吹革意見で各方顧の主張的5 両南派提 | 東の方針にしてその内最も注目す

フェ会見して米蘇復交の準備工作

北鐵示威運動

かくて被代配紙アメリカ大使ウの一大要因さなつたル云々さ。

能のてゐたが、十九日本此紀で総行職は 一、發行顧 三千萬國 一、發行顧 三千萬國 一、發行顧 百國

に辭表を叩きつけ、その動機を一

東京にて

ないまするについて突然するためその ないでは、ロシアは一般でするためそのでは大なるになってフィンランド郷田ロシアは一般でありイルソンに概ですイルソンに概でするためをできません。 ロシアは一般を避けるためをできません。 ロシアは一般をからないでで、できなるには大なるになっている。

ールーズダエルトは大統領に常置 時まだ大統領でなかつたルーズダ 時まだ大統領でなかつたルーズダ

述べ立てた。

ジョージの間に探索され、兵の沈定はクレマンソー、

後政治舞歌から隠退してゐたかの

米蘇復交論評感

生駒の二氏が擬せられて

休會明け

端露株總裁は九年度の資金調達、 満露、維問題のその後の秘勢農祭 育品需要称等のため二十日出帳 するが十九日午後總裁廳搭室で山 するが十九日午後總裁廳搭室で山 中では、 「本のでは、 「なのでは、 「なのでは、

思つてゐるし、また拓務省や陸軍省でも資金調達にも大いに援助して異れやうから安心をしてある、また昨年からかれて突渉中であつた三千萬圓紅債募集の件は順調に進捗しけふ東京から「この條件で宜ければ銀行團との間の決定をする」との間合せがあったのでそれでは、また祈務省や陸下のでればない。

一部では経費は流暖が持ち監督 は流鐵でやれなんていふ議論も あるがこれこそ不合理な話で滿 腹東離こしては御免を蒙る、兎に角 腹東離こしては御免を蒙る、兎に角 をよった一番好いこ考へてある が大連農事の組織方針等もはつ がそれには國策の決定が私個人 がそれには國策の決定が私のだ がそれには國策の決定が表論も がそれには國策の決定が基金 でそれが決まらぬ以上流緩さ

引きか、り撃集不能に殴り、満難にはこれがために年末資金の手管を なさずに避年した程であったが、 なさずに避年した程であったが、 がなさずに避年した程であったが、 がなさが、対撃集不能に殴り、満難に

あがあった、この経 度中に滿蹠が使はんさ の巨額の資金が圓満: で、大濃減を受け東京 中、大濃減を受け東京

京に於ては婚

軍制改革と

國民政府の改造

四中全會の主要議題

ので内外より

で手に入るか

價は昭和九年 開始するさこ

これに對し林總裁より同日中に 決裁した旨通告した模様である から上記條件において新社債の 数行を見る事さなつた、この條 性は昨年五月に登行した社債さ

募債

九年度

資金手當樂觀

一改組問題 — この問題は 一改組問題 — この問題は

理局長)

議會日程



刷帽行場特售人人人所別適

監督機關 關係官の委員制度實現か

られるが、結尿滿鐵監督問題は内閣直屬として何等かの機關を設け關係各省から監督委員の如き事業の監督を充分ならしむる事が困難なる事は明らかてあつて、議論においてもこの監論が疑れなるので見拓務省、大藏省、商工省等の監督を固執して對立的情勢でなってる。接給は先に九年度樂第に關東縣內のは滿邊監督機能離であつて、軍部は現地にあける開東軍による監督を主張し、拓務省その他は依然更地家心受取った陸軍管は穩壓破監定を示さないために議會提出は至確とほされてゐるが、この問題の中心でして行機みの起題をなすも更地家心受取った陸軍管は穩壓破監度を示さないために議會提出は至確でほされてゐるが、この問題の中心でして行機みの起題をなすも更地家心受取った陸軍管は穩壓破監度を示さないために議會提出は至確でほされてゐるが、この問題の中心でして行機みの起題をなすも更地家心受取った陸軍管は穩壓破監度を示さないために議會提出は至確でほされてゐるが、この問題の中心でして行機みの起題をなすも更地家心受取った陸軍管は穩壓破監度を示さないために議會提出は至確でほされてゐるが、この問題の中心でして行機みの起題をなすも更地家に要求を受取った陸軍管は不能を選集を表面にある。

理官選考 拓務省生駒管理局長か

監

規制より良案が

いるの見配け開策な影響する意向さ観られるがフランス政 以来無風狀態にあつたジュネーヴの國際、政局は果 以不無風狀態にあつたジュネーヴの國際、政局は果 、リコのベネシュ外相並にヘンダーソ

ての間注意はザール領域問題に集中されてゐるが理事館はドイツ政際の虚窓に難しドイツ政府が未だ感答を出してゐないため軍織館館は頭に顕れ果然活況を呈するに至つた、以上歐洲政尉の巨星連は軽くも一艘國際軍織館、ソン軍縮議長等相繼いでジュネーヴに乗込みクリスマス保館を上英國のサイモン外相、フランスのボンクール外相、チ

丘星續々壽府に集る

外相、フランス

ール外相、

問題歸趨如何

闘する技術上の諸案件を審議させること 府の参加担否に接し難に参加國委員會を設置しイタリー二月十二日難く開會の運びに至るものご勤られる。そ

滿鐵社債

出來れば結構だ

上京を前に

林満鐵總裁の談

のを出して構成する事より外に名家を見出し得ない事にならうれるが、結凝滿鐵監督問題は內閣直屬として何等かの

滿鐵社債協議

つて像算線會の態度を決定し数十つて像算線會の態度を決定し数十

| 「に入り言論戦を展開することにな」によって質問戦の火蓋が切られ、 | は二十五、六日頃康寛委貞會の臨 | 一時悪業銀行に参集協議するとといって | 「「「「「「」」」」」 | 「「「」」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「 千萬國の餐行條件決定の爲シンジ

間に合はぬ議會提出 二十六、七日頃第一回像第總督を時會を開き像繁都議の方針を決定 しても手のつけやうがない譯だ またかうした移民事業は金利を 考へては出來ない投資事業で滿 窓の如く一つ事業をやることで らぬきころはこの點に非常な苦 らかきころはこの點に非常な苦

分連絡をさつてる。 対応の表培が好いで信 関係を表培が好いでは、 大豆問題一 一大豆問題一 一大豆問題一

を考へることは周知 あることは周知 あることは周知

無風帶を

制乃至連絡が不充分であるなん 無線 改正 は な事情から は 一 な事情から

喰へない米を積 積み場に惱む農林省 米穀統制法の皮肉な効

む

電東京十八日養國通」さすがは 電機國でお米の洪水だ、された お米の積み場がない、倉庫不足 がさいふ驚が最近全國能さなつ ださいふ繁が最近全國能さなつ べく買込んで非常費品化したも をはさなつて来。根場を引き上ぐ をはないるのは政府が農村教養に 米が多くなり過ぎた結果食ふ 萬石以上に達し続 統憲法である。が 引上げるのが一番され 後何で

ては考へてもゐるに出席して充さに出席して充さに出席して充

ては消録も充分に調査研究をしては消録も充分に調査研究をして大豆の流洲國内消費即策さして大豆の流洲國内消費即かは考へるべき問題でこれの對かは考へるべき問題でこれの對 庫に蔵ひ込まれ も瑞穂國らしい現象

まいさみられてゐる

店三、四百萬石は買はればなる 萬石さいふ響作から見て今後更

門攻擊準備十九路軍厦

森本課長卒倒

本際東郷警務課長は既に歸任の豫本際東京特電十九日登》上京中の森

し漳州部隊は厦門攻撃を目標 發國通』現在泉州道 日本陸戦隊は十

模様 生のトラ

尹少將一行

行は朝九時平當地に來養 式に驚歎の眼を放ち夜は水野長 機の編隊空

田

太田三郎舞蘭

起草委員會 日印通商條約

結果に基く日本側の起草案提出 た知らのものがある。 大学を設し、引つ、いて九州、第二篇世官・走卒の巻第九篇羽柴時代。巻(二) 上の光楽を設し、引つ、いて九州、第三篇建学・出世の巻第十篇 南極城水攻の巻 太閤での人にとっても最も油の乗つた一端で、第五篇出世・離飛の巻 第十篇 南極城水攻の巻 大閤での人にとっても最も油の乗つた一端で、第五篇出世・離飛の巻 第十篇 中國 征伐の 巻 (代)の 後端に、筆を注)めた本 音 は 第四篇出 世 の 巻 第十篇 中國 征伐の 巻 (代)の 後端に、筆を注)めた本 音 は 第四篇出 世 の 巻 第十篇 中國 征伐の 巻 (代)の 後端に、 第一次 学 に人 臣無、 第二篇 住官・走卒の巻 第八篇 羽柴時代。巻(二) の 上の 光楽を 設し、引つ いて 九州、第三篇 建辛・出世の巻 第八篇 羽柴時代。巻(二) と同時に本集中にあっても最も油の乗つた一端で、第二篇 世 の 巻 第十篇 中國 征伐の 巻 (1) 本 第一篇 生立・仕官の巻 第八篇 羽柴時代。巻(二) 旭日昇天の巻大衆文學を語るべからずり

兩院の論難 米穀統制失

學論師大

徳 著

百六 真判

一代南社の巻 一個征伐の巻

では、この好感は忽ち端線株質にも影響も十九月の東京電線状質にも影響も十九月の東京電線状質にも影響も十九月の東京電線状質にも影響も一大月の東京電線株質にも影響も一大月の東京電域株質にも影響も一大月の東京電域・大川の東京に至った。 **農棚の責任だこて糾弾せん**さ 『東京十八日養國通』最近米 農林雷局の見込達ひで の情勢に鑑み楽議

に総勢重大化しついある

温情線整線の結果常要者左の通り 三二、六入九 末松借一郎(民 三二、六入九 末松借一郎(民 **福岡縣第四**區 の大なかか知られるでありませう。政界、財界、學界思想界を繋げて非常時の聲暗しき時本號の最実に居りましたところ此度前指の如く文部省から推薦せられるの夢を荷へました。以て如何に本號の優勝大島先生が哲學民衆化のため信蓋を傾けて本書を執筆せられ盟書子の間に多大の好評を博し十一號。圖書推薦規定二依り推薦。せられました。十一號圖書推薦規定二依り推薦。せられました。十一號圖書推薦規定二依り推薦。せられました。十一號圖書推薦規定二依り推薦。せられました。本書は昭和八年十一月二十日附《文部省圖社三十五號》を以つて「社本書は昭和八年十一月二十日附《文部省圖社三十五號》を以つて「社本書は昭和八年十一月二十日附《文部省圖社三十五號》を以つて「社本書は昭和八年十一月二十日附《文部省圖社三十五號》を以つて「社本書は昭和八年十一月二十日附《文部省圖社三十五號》を以つて「社本書は昭和八年十一月二十日附《文部省圖社三十五號》を以つて「社本書は昭和八年十一月二十日附《文部省圖社三十五號》を以って「社本書は昭和八年十一月二十日附《文部省圖社三十五號》を以って「社本書は昭和八年十一月二十日附《文部省圖社三十五號》を以って「社本書は昭和八年十一月二十日附 非常時の為替相場常識

コ

ツ

勝田貞次著

安 料 間 人 一

勝田

貞 次著

定順一個五十

工業調查打合 安(國)

の 職東職職音響では十八日午前十時 物打合館を開催、皮波響、海豚扇 清難各鑑真並に公清警察署各係員 清難各鑑真並に公清警察署各係員 計畫等を鑑真並に公清警察署各係員 容は主さして工業調査に関する打し、 というでは、 これの 一場の接続的つたのち井上技長の一場の接続あつたのち井上技 を影あつたのち井上技造三十餘名出席御厨課

發國通"全

正方傳達を要請 大使廣田外相訪問

交後再開も膨緩の登場に陥らうさ 止方を態達されたい、然らされば 選を要求したが之に對し れたい、然らされば

に企業宣奏故問題につき

四中全會議

土精衞氏推さる

汪楠衛氏を推すここに昨日の中央開會に決した四中全會の主席には 八日發國通」愈々二十

岡尾河西吉

福に乗

國體の本義 非オルフ 到.50 發行 茲 雄時 許

以てせればならぬ。即ち第二

ればなられ

滿洲側の野等傾意識はその環立

何れの植民地に開はず、新來

土) 安た悟る場合が多い。 朔北近寒 わる。同時に交形が向上す 其處に人智の胼胝のみで左

て、我が國人は

日をベリーデーミ宣言するここに ベリー提督は一八五四年三月三一十周年記念日たる半年三月三十一 り本海に報告があつた、即ちたアメリカ合衆國西部職業会議所 かたの如き波識家が探索された置たアメリカ合衆國西部職業会議所 たが、熱心なる費問を得て滿場一たアメリカ合衆國西部職業会議所 たが、熱心なる費問を得て滿場一たアメリカ合衆國西部職業会議所 たが、熱心なる費問を得て滿場一たアメリー提督は一八五四年三月三一十月年本に報告があつた、即ち

統制意識の誤謬と

の諸作用を以て互に經濟的利益を要は疏通、融合、調和、協力等々

性の際軍に依る獨自的概念政艦の

濟的現實に適合す

でして変態版の野等意識に還元する の經濟的要達を無視する動勢さ

にま目に▲ヒリウピンの際立案は 既に来園で決したが、ヒリツピンの際立案は

製水冷藏工場去事技師佐東

目論見大要御一報次第無料設計八上

す、日本が鎖國政策を改めた最日米間通常の始まりたるのみな

日滿經濟の再認識

笠

でいふ區別論を要さいふ區別論を要さいる區別論を要する。 かくの

ク經濟の基調さず

八八八〇 〇五、四五

商

名稱を冠せる金庫あり

製を打破することは

地適應主義を原産

原料地さして日本の意味の意味を

腰隔が有るので、陽東州及び滿底に日滿間の經濟的現實は大な

性が無に人らのからであら に獨立を許容すべきを主張 る▲更に米國の外交政策線 の上院議長は二年が至三

奥地市乐

東京大倉李金

重

である。春皇秋冬の龍戸を應用 がち非常に自然生活を暮ふ國民

米國西部商議が提唱

リ・デー

二月三十一日を

日 補足され得る事項さ、何うして べからざる事項とがある。現に その地方の空氣風 その様人は文田國人の眼に

凡そ人類の生活機式中には、

は潜水艦十隻

は歩兵三個師團

面には歩兵三

果東特電十九日盤 上京中の総 野について食酔の質様に基き適常 野について食酔の質様に基き適常 大日湾田荘務次官さ食見した結果。 大日湾田荘務次官さ食見した結果。

高原、飛行機四百楽、タ 国には歩兵十個師順、騎 国には歩兵十個師順、騎

下に蒙古 騎兵六個旅 下に蒙古 騎兵一個師團 下に蒙古 騎兵一個師團 下に蒙古 騎兵一個師團 下に 赤軍 將校統率の

大體協調案を得た模様である 【東京十九日發國通】特命滿洲國 趙欣伯博士

十一日アメリカ合衆國を代表して日本さ修交條約を協定し以て 日本の数港を合衆國さの通商の 日本の数港を合衆國さの通商の 日本の数港を合衆國さの通商の ため開港せしむるこさ、なつた ため開港せしむるこさ、なつた ため開港世しむるこさ、なつた ため開港でした。 である、而して一九三四年三月 三十一日は神奈川條約八十周年 記念日に當るさ同時に日本並び にアメリカ合衆國における通商 にアメリカ合衆國における通商 にアメリカ合衆國における通商 にアメリカ合衆國における通商 にアメリカ合衆國における通商

質すものさして喜ばれてゐる

九日午後四時廿分變列車で北▲大內成美氏(大連市會議長)

條約締結八十

錢

たこま丸二十日午後一時

・ は氏名本郷年齢就任年月日階級等 と氏名本郷年齢就任年月日階級等 と氏名本郷年齢就任年月日階級等

殿は本月十六日各縣警務局長に挙派を大特體十九日發』奉天治警務 警察官吏の身分登録を行ふため

を詳細に記人せる名簿を作成す

識の結果、出席して市

決定 、第一、二中に一學級宛増収し 、第一、二中に一學級宛増収し

さ推論されるわ は本質的に何知 は本質的に何知 に本質的に何知

(本) 10 ことで喜ばれてぬる (新) 10 ことで喜ばれてぬる (新) 2 が考慮されること ならうが、現在来國か希望してぬるを傳へられる米火クロス 五弗放を探れば日英一志二片四分の一で仕切つて二十九明六十八仙米英 價た。四男七十六仙 を探れず二十八 3人1八十五仙さなるので大糟割 5 答響の落着點をその程度に膨温して ぬる 面向が をの程度に膨温して ぬる 面向が あいて という はいました (大) 2 に (大

れたきの 周年心心日本

(株) 三 時 11.42 110.00 11.40 110.00 11.40 110.00 11.40 110.00 11.40 110.00 11.40 110.00 11.40 11 (材料簿なるも銀塊先高見越して質 ・ 毎座く五六十銭高で百二十個金米 せに引けた 鈔票强調 ◆定期後場(單位經)

三二後 一九七引 五三〇 柳小 科科 海嗎呀因啡片 上圖回黎 大麻 横濱 左膝 實事務分 話せつか

四日

地醫院

三三後 利 堅牢 治療開始 一册二四三十錢

月か

五五五

付裝置

南部 日本部 最高權威

謄寫版の 900

解格 甘五瓦入 一面四五 作用 一〇〇入 一面六〇 (外二十日乃至三十日量) 文 献 差 是

大田 合資 會 社 友田 合資 會 社 市日本橋區本町三ノー

て最も適當なり 者に豫防的に用ひ

初期の疑ひある恵

高盛に向はしむ。 高級に向はしむ。 高級に向はしむ。

七四九

→ 結核患者に連續版用セ とめて、胃腸を害する事なく、微熱を去り食数を 進め、體重を増加し、盗 が、関重を増加し、盗

東京帝國大學敦揆

一二四七五

1000

市

果新機らず 一五品保合 二十銭安、日産二十銭高 一十銭安、日産二十銭高

戦入印紙は當課から れるのか、聞かせて

况中人

不四四六三三一四五 六六五〇〇四〇三 申五五〇八四〇〇〇

なまでもないが、吾等が野外館にその整備を謎る日本の質慮した。悪しむべく難くべきこまだち、悪しむべく難くべきこまだち、悪しむべく難くべきこまだち、悪しむべくがら、この際満洲人に奥へるやうなこさがあつたら、悪しむべくがら、されいのか、神給の望みがあるのかでのか、神給の望みがあるのかでのか、神給の望みがあるのかでのか、神給の望みがあるのかでのか、神給の望みがあるのかである。 ◆あるべきものがなくなるのは何 なく、五圏の取紙を五銭取紙で 代用出来る際がない、從つて 紙五圏を繋する登記は事質上出 来ない際である。 せ好ましい お答へ

れながら、登記されながら、登記されながら、登記されるがら、登記される

に勝くべからざ に勝くべからざ

数日前から一

中の代賣店に

(=)

社

說

郷土的には強洲の自然への愛着には強い離園感を懐いて居ても

長した子女の腦中には、概念的

戸外生活の

深にが、それだけ利害觀念を安 発住民族との職和を根深くする 先住民族との職和を根深くする

書人の聴職に依れば、滿洲は 決して不健康地ではない。冬期 の或を短期間を除けば、日本さ の氣候的差異は幾んざいふに足 ちぬ。然るに先住者さ比肩して 気候的に活動力劣り、若くは疾 気がない。それは日本内地

肉體的に然く脆弱な缺陷を愛見の田園地帯に來住した人々には

内地の同じ農本地帶からこの地に渡來した一時現象であつて、

だ。同時に今の戸外生活を説

未だ自然生活を脱しない農本國

風智の硝養は宣傳的のみでな

住心さな強める為の保健方法も

素はこの地自然への接近で

の物質文明裡に、混綱せる都市

だえ信じ得る譯だが、かう

自然への適應性養成法があつて しない。其處に保健上から見た

等自身も亦力めて現時の不健康質際の指導者は父兄である。彼

な屋内社交、屋内娛樂から

わりませいさ

角旅順郵便局について事質を調質さすれば不思議である、兎に質さすれば不思議である、兎に

ふが、印紙

收入印紙の品切 ・ 現在標年末に際し、從來業 は、現在標年末に際し、從來業 は、現在標年末に際し、從來業 は、現在標年末に際し、從來業 は、現在標年末に際し、從來業

で増加すべく豫算を耐上する を増加すべく豫算を耐上する でもないから一學級五 でもないから一學級五 でもないがら一學級五 でもないがら一學級五 でもないがら一學級五 でもないがら一學級五

市政擴

市長東上

ころさなし、日本在北支官邊ではする理在の日支感情を搬費するさする理性の日支感情を搬費するさの離構に反するこ共に平解を持ての難が明した、右の事他は学殿協

・れな重視、質情調査の上職機を の處置に出づることになつた

不三三二個 4 四八八四場 三 八〇五〇奇株

会衆衛生に關する好參考資料を

人のみでなく、先住民族間に 看間に常識化され、

郡市集中の傾向を益々濃厚にし

を須たのが、文化の進歩

さ共に

軍兵力十四萬

桑貝子には蒙古騎兵

熱帯の圏内に進出した場合、温帯圏に生息した故た以て、

フスクにあり有名なるブリユッ ツク方廊よりこの程赤色海軍 めてぬる由である軍の軍司令部は沿海州、ハバロ 弊職職レーニングラード、バルチ 着 と蘇聯は経せる 脚が駐車してぬるが右赤色 ヘル将軍が之を統轄してぬる 四千名が浦崎

着し蘇聯は益々極東の軍備を固

浦鹽港に潜水艦士

欒東地區に

・ 小川市製は市政績な開墾に関連し 中央開係要路に意見を具体し旁々 中央開係要路に意見を具体し旁々 中央開係要路に意見を具体し旁々 中央開係要路に高度した具体し旁々 中央開係要路に高度した場合にあ二十 日出駅うちる鬼にて東上來月十日

路愛

奥地筋買ひ

産

不六不七七五九四三申〇申〇〇

大豆强保合

總局學童に働き

編道を中心に産業開發も急速に 進捗するだらうと住民と緩路が 進捗するだらうと住民と緩路が 進物でもなり日南協力上道滿 がの建設に邁進することが出来

排日運動再燃

目に餘る事件

頻出

路警百名採用

後場大豆(東亜筋質に強保合を辿って ・ 元 豆油、高粱も質減薄にそれぞ ボ こ豆油、高粱も質減薄にそれぞ ボ こ豆油、高粱も質減薄にそれぞ ・ 元 豆油、高粱も質減薄にそれぞ ・ 一月末 新100 新20 新20 新20 一月末 新100 新20 新20 520 四月末 新100 新20 520 520 四月末 新100 新20 520 520 四月末 新100 520 520 520 四月末 520 520 520 520 520 四月末 520 520 四月末 520 520 520 四月末

用するここになり新教科書からこ

の上各地に配置する豫定である 見を第で二月一杯路響を校で教育

就中我が個人の知きは大部分

用新郷土への適應性を缺くこと

してゐる赤軍兵力に依れば滿蘇國境に

電信料改訂か

滯京の藤井遞信局長

遞信、拓務當局ご折衝

京養師浦の途につくここになった一の筆である原法制度調査使ごして昨年夏より一なま二、三週間帯在の後再び渡日帯の地域的博士は二月初め東一の筆である

"中學難、對策

の種の事件は枚製に連なる有様

入し同地方にあるだ

なこさでこれが成功すれば将来する愛護精神の涵養は最も重要第二國民さしての沿線児童に對第二國民さしての沿線児童に對ばならないそのために満洲國のばならないそのために満洲國のばならないそのために満洲國の

警官身分登錄

百九十名定員增加

一後の日米

落着點出る

義ある行事の一つである。

た行事の趣旨は 漸次一般在住

獨り我が邦

劍氣縱横の滿蘇國境

た生活訓練上、最も有益な意

滿洲の氣候風土に適應 日聖行の戸外生活獎勵

實効を現はす 宣傳運動漸次

関東總體研主事 「大」さ、大と一直は国 漢字、さ、大と一直は国 でうなものである でうなものである でうなものである でうなものである でうなものである でうなものである でうなものである

するここは冬期の克服ごいふよ ・リンクは健康の池である、宮 トリンクは健康の池である、宮 トリンクは健康の池である、宮 大学などでラインタースポーツ の隆昌を聞れ

ドラデオ 寝臺車

新興滿洲劇研究會

足になり勝ちですから便秘し易を持つて居ります。 痔疾は難にを持つて居ります。 痔疾は難にを持つて居ります。 痔疾は難にをがに離々な苦痛を興へるば

効 事 痔瘻 痔核

》 寿、痒 寿、脱 肛

男子と違ってどうしても運動不

緊はボッ~~表 工夫するとが重要である、方外デー質施の効 にあるのだから戸外に出る方い略和六年以来戸一れが較濟策は戸外に出るさい。

大連民政署長 御影池辰雄

一、戸外デーさいふ立場から在滿に親しむが如く、ウインタースに親しむが如く、ウインタースまさを禮讃する。 寒さを禮讃する。

山本壽喜太

維邦人の健康増進法

一根 大連、奉天間の卵車 事して旅行することの意義を語ら 大連が明日行はれる戶外デーを を表達が明日行はれる戶外デーを が明日行はれる戶外デーを が明日行はれる戶外デーを が明日行はれる戶外デーを である。 がいまる。 である。 がいまる。 でいる。 がいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

となく年寄しみて來ます。

小阪が殖えて何

てすから帯疾と繁付いた

寒冷既に來る

社會名合置玉

持疾増悪の時

海療の安全を期代し

の識で旅行すべくや

天蘇が顔を合は

ら古風な霊彩心などは満襲して

前六時三十分 ラヂオ體

送

(一月二十日)

大連放送局

その老妻〈矢部幸司〉

ルヒ作曲(ロ)軍分 プラスバン

日

院教大手合戦譜

(第十局)

戶外生活懸座談 9導方法として 會五

精神的に自覺を促せ

健康慾を養成

中でであるなが大連に歸って 子家屋の生活になれている。第一 でも製地から比べるさ少しも寒い 内地のやうな緑質の良い處で既々 てこさはないですれ、私もこの職奉 寒い滿洲さ同じな點い生活様式を れ 天に行って客下二十四度の寒さに 貴供して來たやうに見受ける、隣 れ 天に行って客下二十四度の寒さに 貴供して來たやうに見受ける、隣 ない、あるこの職奉 寒い滿洲さ同じな點い生活様式を ない、大に行って客下二十四度の寒さに 貴供して來たやうに見受ける、隣 ない、大に行って客下二十四度の寒さに 貴供して來たやうに見受ける、際 ない、大に行って客下二十四度の寒さに 貴供して來たやうに見受ける、際 ない、大に行って客下二十四度の寒さに 貴供して來たやうだ。

々囃子 然し滿洲の冬の如き室温は高いないに離って 子家屋の生活になれた者が囃子のいた 閉め切った生活をすればがていけいだ 別め切った生活をすればがていけ

村田

をの滅は黄金色に變化する と、は、自然を素碗に少量 に、大水食酢を入れて酔かにし でおいた後、その上澄み艦 に、大水食酢を入れます、 の に、は、自然を素碗に少量 に、は、自然を素碗に少量 に、は、自然を素碗に少量 に、は、自然を素碗に少量

白粉の鉛分

六十六はごんなものでしたか 一この手は次の六十八以下さ關 は有方の黑模様を幾分でも多 く泊すさ共に自らは中央の形勢 を張る意味だつたのです、六十 では下直接隅にウチョンだ数子 が犠牲にすぎないここは云ふま でもありません

對局者のことば

一しか持つてゐない、其結果

五 章 王 章 王 章

步步步 金銀玉 金 柱

窓冷と痔疾

その第一は治療中一時が孔のその第一は治療中一時が孔の

要額 #

外 には木柿が吹荒び寒さ

菌が保有されてゐるので化膿症炎 が有り、日変便中には無數の病原で水人間の肛門部には色々の缺陷

した。遠山には既に白

を持たぬ子供のため

そり

常に嬉しがつて遊

特 香料

野ななりました。遠山には既に白 まっます。流感や結核で斃れる人が 器です。

何といっても痔疾患者です。殊にの驚に一番なく影響を受けるのは

痔瘻の苦痛

動が必要さずれ、戸外デ 人の智慣は

私は信

中根 村开きんの話に戸外デーは軽も必要ださあったが変は色があるのではないかき聴ふ、私はがあるのではないかき聴ふ、私はがあるのではないかき悪ふ、私はないない。

の 文祭者の為に情勢が悪とでするのも | 正世部一帯が勝爛して手段の施して | 一般の製孔を索つて膿血を漏出して | 無数の製孔を索つて膿血を漏出して | 一般の製孔を索つて膿血を漏出し つてゐる人などは襲ひ來る寒さが 門内部が便適時に謝しく稱みと轉 療疾中の難症といはれる療養を患 比のもので或る時は肛

婦人の痔は

冬期悪化する

松原 各撃校でスケー

が現在少い、摩校關係を平均

五段▲塚田正夫

日角泡を飛ば 汽車の中で夫婦 高に若い時分に 語に若い時分に 組の老夫婦が

ら冬は遺脈の冷える機會が勢い からです。 脈に臓症に降ぶことになるやの間に難症に降ぶことになるや ので、最も警戒を要するのであ

の分を物から起ることが多く、は低級中の直腸の壓迫や婦人病 元來婦人に序疾が趣るの は「小松標速膏」の帰に「小松 等速平敷」といふ解人繋があり ますから、それを同時に併用な さると一層の効果を収めること が出來ると思ひます。(小松標 乗店百貨店業品部に販賣されて

場外人の存実は場所が場所 変に治療を怨せにする人が大變 多いやうです。別けておい鯖人 などですと、なるべく秘密にし たがるもので、その為に治療が たがるもので、その為に治療が です。 ができた。なるべく秘密にし 消散せしめ、歌天聴性に掌ぐ作 たがるもので、その為に治療が 形が悪り、使用法も極めて職業 が能性されて結果は知らず知らず です。 羞恥心を淸算せよ 尤も内痔核や痔瘻の場合

しかし並で一寸ご注意申上げな きたいものである人にスキーは禁物だとい 最も適合したから大したことはあるまいなど からした無理が特核を急に悪變せしめ むこと、過した無理が特核を急に悪變せしめ むこと、過した無理が特核を急に悪變せしめ むこと、過した無理が特核を急に悪變せしめ むこと、過じた無理が特核を急に悪變せしめ むこと、過じた無理が特核を急に悪變せしめ むこと、過じた無理が特核を急に悪變せしめ むこと、過じた無理が特核を急に悪變せしめ むこと、過じていると

痔核のある人に のます。

今年は

雪量が

した。白馬に、

乘鞍に Δ

として忘れてならぬことです。 として忘れてならぬことです。

ーは禁物



風邪は

輕いうちに

なほさねば

常にお備へ 下さい

質効散を キ、メ本位の

本館 師 岡 天 然

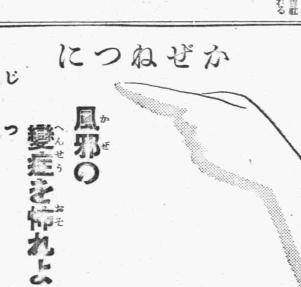
二十錢。三十二 五十錢。一 **圆** · 五

効

變症の 油跡すると 怖れがあります 取返しがつか

なくなります

是れには





戦の跡 大八のキリな 方がよかった 方がよかった

威脅の冬

痔疾中 の難症

されることが多いのですか

機危の者患瘻痔 *すで目駄は當手な息姑*

の最悪症で、痔炎をなく痔疾中

まづ手術を

の原因となるこ

置ける良寒を撰ばなければなり

触り、一般の一般の一般の一般の一般の一般を一般等や意味や意味を表現しています。 ある暨師の手に振れば全治点 無法即ち栗物の力に 手偏によるのが最も完

痔疾の研究 と自宅療法

が 本舗は東京日本福岡本町芸芸

震。 松齡は東京市松能が及び言言

神殿はなりません。 は戦後な事疾を放出する結果誘致。ありません。からした特襲も多く ら、痔が、更に便通を実易にする気に内に ます。この二種を併用すれば たならば一層の良効を収めること の手當として行風いたものです て苦痛を和げ、膿を吸收し、 すが、何れも寿の病患部に作用し 門内に挿入する坐棄で小松精退坐

か うした保依機法を行ぶる特殊楽としてお戦め出来るのは 小松等退事業としてお戦め出来るのは 小松等退事業としてお戦め出来るのは 家庭の療法



心掛けることです。

スピ全撫順制覇

銀盤上に熱戦を展開

早大全勝

日

满

營口月外デ

旅順戶外

さ昨年中に於ける管内の自殺者、 様である

最近右の質情や嫌い

三拾錢増

学衣 変 日陰町 三浦屋 電話二二六四五番 電話二二六四五番 電話二二六四五番

民族の特長か缺陷

八に多

のるが各種の影響を表演が本機の都市なのを映画等も清潔本機の都市なのを映画等を清潔本機の都市なので、ままないである。 ではずるため映画ファンの人 つたりするため映画ファンの人

性病病

十日一人宛色々な不心

鞍山の讀

多数参加せられて健康第一を呼ば

一般より

め除寒さして十

鞍山

の自殺者

鐵嶺戶

熊岳城の戸外デー

果をあちもめ小學校に歸り同十時あるきて大いに電像につさめて効 歸り同十時

【族順】二十一日会滿一郷に行は 外デーに旅順市ではスケ

撫順が安盛リンクにおいてスケー【撫順】二十一日の戸外デー當日 ト祭が墨行されるがその競技様目

十二月にかけては却で

於て二糖強 したものか

の伍堂昭和聖綱所社長はその後東
其他の要務を帶びて舊臘来上京中

書生

入用勉學の餘暇あり

イワキ町 新古籍

電話

電話

京に於て吉田大將關係方面の鰺旋に大倉組首職者さ右問題に開

四、五千人の閲覧者

通一ケ月

伍堂社長消息

十人が二百八十五

物を贈ん

書籍七萬九千

れた一日平均にみ

ける関節者数は館内外の機能の関連を

を 大衆娛樂場さして近代的な映画書 大衆娛樂場さして近代的な映画書 大衆娛樂場さして近代的な映画書 大衆娛樂場さして近代的な映画書 大衆娛樂場さして近代的な映画書 大衆娛樂場さして近代的な映画書 大衆娛樂場さして近代的な映画書 大歌娛樂場さして近代的な映画書 大歌娛樂場さして近代的な映画書 大歌娛樂場でして近代的な映画書 大歌地は土地管理者た るさいふが、敷地は土地管理者た るさいふが、敷地は土地管理者た

近江町電停前電二一〇四七番

費其他家畜類診療 無助注射権行入院實

感の變死を遂げた

邦人荒し

に於て臨時總會を開会に於て臨時總會を開会

た機行して上京した水津業務課長 の状性を得て鋭意形館甲であったが、評問關係其他庭る複雑な問題 たる清澈本社との重要打合な要す

課長帯同歸任する事きなった

女上版女中

日明 千里十里電ニーニ四九番 中 五歳前後本人來談 一 五歳前後本人來談 一 五歳前後本人來談 一 五歳前が事の出來る方二十 一 五歳前が事の出來る方二十 一 大月十六歳より廿歳迄二 一 六尺パート」三階何四丁目十一 一 大月十二歳より廿歳迄二 一 二十歳以上月東百 一 二十歳以上月東百

恩給

得利格諾

業賞(六十珠三 大連市信濃町四四九七 大連市信濃町四四九七 大連市信濃町四四九七 大連市信濃町四四九七

丁九日神戸乗船急遽

鐵嶺の種痘

犯罪捜査の便を計る に證票 新警察廳の英斷

程なるものを破布した、こ 確實な浮浪者には證要を突附する たっきになり、 合に警察官が街頭 確實なる雇力

富不(『』)の両名が天然痘に罹つ十九番地品川金作(こ)懶生町植

奉天に續發

は實に劇場的の東 る費用は一切官職 れ窓ち隣家の たが、町民一致協力も潜火に努に耐水戸で警察宣派出所を発焼。の無楽市場並に無較人

習字

羅津の火事

い人は老坊を開はす右期間に受痘和の時代アバタ面で歩くとの恥と萬二千人分を用意したるにつき略

十八日午前十時半より地方事務所において日満關係合機關集合學院 さして先づ種痘を賦行するに如かずさし十九日から三日間、日本館 でて実態館において毎日午後一時 において毎日午後一時 『議院』天然指統出て各地が特成 を感じてゐる際譲続でも十七日に を感じてゐる際譲続でも十七日に 女給

東集、二十歳以上月東百 東集、二十歳以上月東百 本天 カフエーザクラ

野文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林父七支店 大連市大山通 小林父七支店 大連市大山通 小林父七支店 邦文 午前 日本 年前 日本タイプライタ質計の一年後・夜回

古野町 一萬堂 電七八五九番 市野町 一萬堂 電七八五九番 東京 東京 大東市大山道 一林又七支店 中書 まったこまで まったこまで 牛乳

本乳 バター、クリーム 大連牛乳株式會社電四五三七番 大連牛乳株式會社電四五三七番 本タイプライタ 會社 たします たします

北大阪の一まむし、 病弱な人に対す、め致します。 大連市信濃町 大連市信濃町 大連市信濃町 大連市信濃町 大連市信濃町 大連市信濃町 大連市信濃町 地金銀白金

較正回月×光線應用 療 ||阿波共同汽船

市若疾町(電車両陽門前下)市若疾町(電車両陽門前下) 天 津 行(長山丸 一月年後 衛 市 浦) 行(長山丸 一月年後 全 架 行(東南九 一月年後 全 架 行(東南九 一月年後 全 架 行(東向丸 一月年後 年 十月年後

小路嗣清倫聯申音序 小路嗣結株式會社大連代理店 門館和船株式會社大連代理店 日本式會社大連代理店 日本式會社大連代理店 日本式會社大連代理店 日本式會社大連代理店 日本式會社大連代理店 一部報題電話(三七二九番大連市監部通書集稿 東事。客簡 丸 一 商 會 電話四三六四・五八八八乗船切符菱電所 ジャパンツーリストビューロー 大連市伊勢両案内所 ジャパンツーリストビューロー 命令定期大連

文英語教行滿線この連絡貨物物受請教行滿線この連絡貨物場所を主要職及本會社寄港地の道各主要職及本會社寄港地の道路、三角行一日、一時、長崎、鹿兄島、三角行 代理店 大阪商船株式大連支店 一大阪商船株式大連支店 電話四二三七番 電話四二三七番 香港廣東行(唐山東

看護婦 派遣多忙會員至急募集 大連市下萩町十五番地(衛研獎) 大連市下萩町十五番地(衛研獎) 家政婦 明治公園より 西公園町五七 共 海 寮 電三六六三番 共 海 寮 電三六六三番

大六司



順四〇點半、早大二二 が困難

ながら常地には現在市民大衆に黙一館及鞭樂館さいふ活地を対している。

日神戸栗船廿二日着連踏鞍の豫定昭和紫線所小柳津研光所長は十九四十二日歸物・地出殿中の小田殿中の

画半 食付冬のお准りはずり大黒町一〇六大沸館の温い御部屋へ 大黒町一〇六大沸館の温い御部屋へ 大黒町一〇六大沸館電二一〇五 大黒町一〇六大沸館電二一〇五 大黒町一〇六大沸館電二一〇五 大黒町一〇六大沸館電車枠

大連沙河

へ運沙河口大正通八五 三共産會 不病 樂・大學ミッテルの出現 大連劇場解根本築局電七八六二 大連劇場解根本築局電七八六二

卸出立本業

鶴見

樹科醫院

自動庫内地引揚に付予念譲る

E 34

電話六六八八番へ

鞍山に映畵館

因は目下調査中で損害は約六千風

宿

具用意大連薩摩町九五 神密敷十巻より三島

青病

には伊勢川薬 向の…… 第二門の薬 ルカ が 向直送

館

電話六八二四番

水

下宿家族的に待遇す

二葉町四五側

名

薬

雜

ギン

近く新設さる

三十日新正を利用と七ケビ・解集に在る令兄病重とに郷里に在る令兄病重ととの事責に鑑み端省を遷延の事責に鑑み端省を遷延

GK

スピード

大連市伊勢町五三拓茂洋行紙店 盤橋河島ミシン電話六六八四

・天帆高級御化粧紙は

本権 三河町 池内 電話八六七 三河町 池内 電話八六七

十五級より 六七五番 窓両は混速町シイキ窓浜能へ 電三二二二 を被影響を撮影

質店 御手

専門の大氣堂へ へ乗車 へ

朝鮮、北陸、北海道行 (大連 簽)

名古屋、 月月月月 戸大生日 日日日日

■日清汽船速出帆

邦品の宣傳

貿易館宣傳員を養成

び行く大奉天では電氣

帝制請願奉天市民大會

信書を市務會長方警恩氏即職演場一致で可決し無機神に提出すること、なつた(嘉眞は市民大會) 【暴天】 記報帝制請顧奉天市民大會は十九日奉天協和會主催の下に城内市融會議堂に於て開催され越

八奉天の電氣需要

過去一ケ年に一千萬キロの激増

こその利の文質でも近く鉱機と満洲の一口の特加ない繋が二三ケ所あるがその

建設され行く不夜城 に倍増せん

拉致邦人の 身代金要求

職り居住富々甚一(Fi) (海人二十 脚、際に襲撃され戦客災東縣一條 脚、際に襲撃され戦客災東縣一條

る、いろく計す限りの保温設 一個分率天は地下水が多いため引 、に御迷惑なかけてゐるやうだ、 に御迷惑なかけてゐるやうだ、 では地下水が多いため引 、な管が凍結し易いので困つて居

の他の要求を承認したので圓浦摩結邦女車掌奏集は三名にさどめそ

部 られた十二月甲場高を見るに佐代 いものがあつたさ今その筋に属出 いものがあつたさ今その筋に属出 だけあつて田舎ながらし全く物養 にけあつて田舎ながらし全く物養

時は春、 藝妓、酌婦、ルンペンミ入亂れて 人增加

を相を如質に曝け出し 数数、酸婦の家

口

『泰天』モヒに触ばまれた滿人は 又鱗生町七番地大同旅館 中前四時町総二町六番地線織館前 一切不明のため依轄は 中に於て年齢四十銭位の滿人男が紀 に於て年齢四十銭位の滿人男の變 渡した

一切不明のため死機は



社員會奉天聯合會 散會した「高異さらすります」というではある。 【奉天】滿鄉社吳會奉

拔き取

信州鹽澤豕三百年家傳秘法 日·米專賣特許——各博覽會金牌受領

高山藥草

七種合釀

百貨店にあり

東京委会區上通四丁目 番地

養元 養命酒本舗天龍館

貫驗御推獎

住民に慰められ 吉林省宣撫班の活躍

端々さ各所に偉大な成績を現らて 無工作脈の一行は其の後益々意義 が、大な成績を現らて

市島料亭和へ 市島料亭和へ での二四分

鐵道愛護村總會

功勞者を表彰

八日大石橋で擧行

化學藥ヲ超越ス

すぎると、逆せて不成権になる云々。

させると云ふが、その異へ加減にゴッがあり、誰がくと、喧嘩の前に、しばらくの期間はマムシを生食

因に本日表彰されたる村長左の十

人體にもマムシほど效く

マムシを適當に服用すると、かほど強くものはない。どんなに

家ノ醸造ニ闘ルマムシ酒「残命

往昔ニアリテハ、伊那 開祖以來三百年ノ星霜

マムシのなかでも一番に精氣の强い赤マムシマムシ酒が傳はつてきたのも道理であるが、

だ綺麗な仏で、味は、

には取除いてあるし、瑪瑙色に澄ん

内齒科

信州上伊那郡大草村ノ舊家鹽澤有スルノ品ハ稀ナリ。 ――殊ニ

つけにくいのが缺點である。

女車掌の募集から 運轉手達の罷業騒ぎ

他その間の想像も出来やうごい 萬二千六百二十餘風、合計ザツ 三萬六千二百圓さいふのだから

奉天の瓦斯管

凍結に困惑 白濱瓦斯專務瓦 ノ靈能ハ化、夢ヲ遙ニ超越ス。ノ編音ナリ。養命酒ハ产品ニ見がル、ニ至ル、蓋シ、病弱者

闘犬の横綱 喧嘩の秘傳

スグ御試飲を希ふ

みたき人は養命酒を忘れてはいけない。何品を求めるも各自の勝手だが、一番有

性病 数位下疗

てゐるが、十十では、まるで國技能の角力番付と同 佐力をลつてゐる人は、みな知つ 他の滋養劑で効なき人々

● 鷹澤宗閑先見の明

井上醫院

御買物に共通商品券の御利用を

浪速町

生殖器障碍

陸續入荷

護常衆の廃館に曰く、『蝮蛇に若し黴の存するあ信である。三百年の往背に於て、養命酒の開組たる 名なる人物を輸出してゐるが官傳的の記載は特にしてゐる道理だが、連続として今に秦文、一門し マムシ酒に非凡な效あるや切りても、 るといふ焦弊人が稀にある。 一何と愉快な 心があれば難 蛇のタタリ・

養命酒本舗出張所



二百圓を





アスモンは古米の名置か和漢樂中の純楽としておった禁用権物を 集めて其最も有効成分に付各種の研究と試験を行なひたる結果特 期の操作にて全主成分を抽出し合理的治療剤として粉末と注射液 に大衆的家庭の常備薬として錠剤の製剤設費を試み之れ又一般大 に大衆的家庭の常備薬として錠剤の製剤設費を試み之れ又一般大 に大衆的家庭の常備薬として錠剤の製剤設費を試み之れ又一般大 大であるのみならず。殊にアスモンの主成分には設置と保護と **脊種の反應作用ある鳥めに寒生氣のあるかぜひきには最も良薬と**

一般人一次0日 性に粉末、液剤並に 漫通道修町三丁目

發剪元

順天堂醫化

田

西広場中央第二 東京歯科医学士 垣内 宗 電話22990番 截甚子金 士博學医 一六六七零+八七座而連大 間中通車電場広西橋71升權 淡尿器科 皮属梅毒 レントゲン科 型新柄新一九三四年 專 入院室完備 新ゑ進 ノドパック 0 電セセセ六 医学博士 尾形一郎

大連若狹町三(西通入口)

川野洋 電六五五九

服店

取交換を致します、 旣製品新調

の破れた服でも高價な價格で買取り差額洋服交換會は御承知ですか、どんな舊式

御買上の御方は製造元にかぎります 三尺三方桐三重 四尺尺三方桐三重 四尺円 被桐三重 四尺 地表桐三重 棉

忽ち精力を増すいる

この地方の特産―柞蠶の山

古い港町の青堆子

はこの地帯獲特のロ

内には大豆や包米の国積の傍ら

粋慧の山が積まれてあった

めて帰棧を覗いて見た

ない。 一大人、第五届一三五、 一大人、第三届三七四、 第一届三九三把頭、第 一大人、第三届三七四、 第一届三九三把頭、第 一大人、第五届一三五、

出鉄して以来すつと雪原を走つ 性の波狀地帯となる、城子座を 性の波射地帯となる、城子座を

渡滿して職を求めてさ迷ひ

特別放送 満洲國政府では

【秦天特電十九日臺】奉天關外居

四人組强盗

五百圓を所持と縁て關係のあつ

る僞せ貨幣 全滿に流れ 日

語り度しました。「年に長近)じた とてぬたがこれに關して種々の批 とてぬたがこれに關して種々の批 とでぬたがこれに關して種々の批 で主人は商用のため熱 変の豪裕重を使用してこれを輸送 った、右につき山日酸 薬中で令息交雑氏が代 がもり今晩に観えて種々の批 に主人は商用のため熱 でも、右にのき山日酸

デ、證書を僞造した惡高利貸

惡運盡き手が後

偽せの貨幣 高利貸失敗の卷 の件

00000

別用は山東、 續々とご1 乳用は日本から

モウモウ君の輸送に

今後は無蓋車使用

島、天津生で麒麟にして五十三頭島、天津生で麒麟にして五十三頭 牛肉 さして送られて来た

された、福田のためこれ 東京大相撲

死後約二晝夜を經過してたり十

したものである

正午頃附近の羊嗣蘭某が井戸中一ため登見されなかつたと

貨物列車脫線

きのふ瀋海線にて

各列車は徒歩連絡

戀の逃避

大相撲勝負左の 日發國通》第七日東京

大の高田童頭なども従来日

界を内地 人成功で滿洲

たのであった。

電車大年1月二十日 常會社第二新株式ニ對スル株券出來候ニ付 がテ引替御交付可申上候間領收證裏面ニ夫 がテ引替御交付可申上候間領收證裏面ニ夫 を記名調印ノ上御請求相成度此段廣告候也 を記名調印ノ上御請求相成度此段廣告候也

では東京、大阪の次に優遇さ

なまつアザ

ウヰスキー ウヰスキー ジョン 御愛飲な ^ 1 グウヰスキ DIMPLE デインプル

我々は沿道の目壁い町で現りな部に差して居り

時期の突端に

銀行の窓見

専門研究所 不 澤 茲 院 東京市池袋町一五七 東京市池袋町一五七 東京市池袋町一五七 洲鐵道株式會社

***************** 會

入院隨意

心淋

無料紹介

星ヶ浦自動車學院難 ◆合格率日本第一を誇る浦和自動車學校の教◆日滿鮮男女を開けず隨時入學歡迎◆発許下附さる迄絕對責任◆就職無料 校の教授を招

**** ~ 玉 超 特價帶 人者笠井青風實演仕 卽 賣

数字だから實際においてはこれよ

-一萬三千天地(約二千 即)產額十三萬五千龍 一飼養面積五萬天地(約

連水上職盟主催の大連市小學兒 小學生 十八日開

▲ 尋常科(五年) 〈第 一位 小倉 (朝日) 一分二二种四〈第二位 五〈第四位堤(嶺南) 一分二二种八〈第 五〈第四位堤(嶺南) 〈第五位 五〈第四位堤(嶺南) 〈第五位

学後四時がり織ケ辿リンク 関語の影響もつて直に 米より開始したが前日さ 米より開始したが前日さ オサナン」「オ姉サン」 (、各選手この緊緩には く、各選手この緊接には く、各選手この緊接には く、各選手この緊接には

日午後零時十分餐が車にて赴記人
二十日入港のたこま丸にて來連同
に対して、一十日入港のたこま丸にて來連同

旅順へ入營兵

勝

マストから轉落

御菓子の御用命は

喜久屋

れによるさ昭和八年中、全議一人上げられた 日午後二時奉天城内に姿 を 現は 電十九日鑿】工大自動車隊は十九

工大自動車隊 [奉天特

議がたさか、 従来支店長會 だこか思口を

吾妻饅

饅

五錢

五錢

三黃柿黑

(小倉、大島)

ツェネタ、四〇五〇

色

くるみ饅頭

十錢

世部七二三十

二吉野

凿

七日目

勝負





the Tasto レアチー 草 界 各國酒 、丹 ・ズ E た〇 四五 さより Si か 食料品 いりこ

日本各地名産 致 ٨ 抝 六五 四五 五 六

開西相撲七日目成績 惟代爲(小手投げ)武藏山 蘇山 八日發國通】關內相撲七 一一能登海 9錦 洋 常玉天盤 和

雜肥 能錦肥 倭 州 海洋山 海洋山 决二二 决









ドコンサ 二月新譜

一十日(土) 午後二時、三時半、七時



浪速町

ミャング・ジョージ・ウェスキー(金札) 求め下さい… 市貨店にてお 古今の銘酒 ちざる

芙 美 子

部屋

(68)

而平度洋

店商源中田

〇九九三場副監電

即

ーシン活

用の時

西公園町春日小学校前 腎臟·血壓及婦人內科

醫学博士造谷創榮 電話六五六五 掛 肺門滿巴腺炎及费育不良 呼吸器及消化器慢性病

いし新 品粧化

大連市但馬町六番地

美饗散、ネオスA、ウロス、カラニウム土蔘、米の母、中山胃原的

沿線の御方は振替大三八九番で市内の御方は電話六六八八番へ 13

淋病消渇に宇留神湯 日本橋燕局

日本髪なら一回分洋髪や少女方なら二回分 個五錢

に學さる限的。ち

苦 < 心艷 B

な 1=

て出れれた かに洗された

からお氣輕な

0 育兒小